
平成25年度 市民意識調査

結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2013（平成25）年 12月

岸和田市

＝ 目 次 ＝

第 1 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第 2 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第 3 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
4 自治基本条例の認知度	18
第 4 施策指標調査結果	19
1 施策指標	20
2 施策指標値調査結果	20
第 5 重要度×満足度調査結果	25
1 重要度調査結果	26
2 満足度調査結果	27
第 6 重点化施策候補の分析	31
1 重要度・満足度からみた施策の分析	32
第 7 自由意見	43
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	44
2 いただいた様々なご意見	46
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参考資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画」の施策体系下に実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

- (1) 調査地区
大阪府岸和田市全域
- (2) 調査対象
市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人
- (3) 抽出方法
岸和田市住民基本台帳（平成 25 年 7 月 1 日現在）から無作為に抽出
- (4) 調査方法
アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送
- (5) 調査期間
平成 25 年 7 月 8 日～7 月 31 日
- (6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
3,996 人	3,979 人	1,273 人	32.0%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じる。

- (7) 調査主体
岸和田市企画調整部政策企画課
- (8) 集計・分析
岸和田市企画調整部政策企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関係

(1) まちづくり編

施策体系			関係設問	
基本 目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
生きがいを創造する	生涯にわたって能力を伸ばすことができる	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 31 - 1	問 15・16
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 31 - 2	問 17
		多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	問 31 - 3	問 18
	誰もが活躍する場が増えている	市内で働く人がいきいきと働いている	問 31 - 6	問 13 - イ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 31 - 4	問 13 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 31 - 5	問 13 - ア
	郷土への愛着心が育まれている	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 31 - 41	問 13 - ケ
次世代を育てる	安心して子どもを生み育てている	子どもを生み育てやすい環境が整っている	問 31 - 7	問 14 - ア
		仕事と子育てが両立できている	問 31 - 8	問 14 - イ
	子どもの健康と安全が保たれている	子どもの心身の健康が保たれている	問 31 - 9	問 14 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 31 - 10	問 14 - エ
	子どもの個性や能力が育まれている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 31 - 11	問 14 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 31 - 12	問 14 - カ
		安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	問 31 - 13	問 14 - キ
	岸和田の担い手が育っている	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 31 - 14	問 14 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって育っている	問 31 - 15	問 14 - ケ
		あらゆる分野での人材が育っている	問 31 - 16	問 14 - コ
暮らしの安全性・快適性を高める	健康的で快適な暮らしができている	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 31 - 17	問 19
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 31 - 18	問 14 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 31 - 19	問 13 - ウ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 31 - 20	問 14 - シ
	安全な食が生産され、身近に購入できている	安全な食が生産されている	問 31 - 21	問 13 - エ
		地産物が地域で消費されている	問 31 - 22	問 20
	不安なく日常生活を送っている	安心して消費生活を送ることができる	問 31 - 23	問 21
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 31 - 24	問 14 - ス
		犯罪の不安を感じることなく暮らしている	問 31 - 25	問 14 - セ
人も街も災害に強くする	災害に対する備えと予防ができている	災害に対して強いまちになっている	問 31 - 26	—
		火事が減っている	問 31 - 27	問 14 - ソ
	災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている	災害に対する危機管理体制が整っている	問 31 - 28	問 22・23

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
健康を育み、地域医療を充実させる	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	問 31 - 29	問 24
		心身の健康を維持するための体制が整っている	問 31 - 30	問 25
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 31 - 31	問 14 - タ・チ 問 26
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 31 - 32	—
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点の整備が計画的に進んでいる	問 31 - 33	問 14 - ツ
		良好な景観が形成されている	問 31 - 34	問 14 - テ
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 31 - 35	問 14 - ト
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 31 - 36	問 13 - オ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 31 - 37	問 13 - カ
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている	問 31 - 38	問 13 - キ
		市内に働く場所が増えている	問 31 - 39	問 13 - ク
		身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	問 31 - 40	問 27
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 31 - 42	問 13 - コ
		公共用水域の水質が向上している	問 31 - 43	問 13 - サ
		自然環境が保全されている	問 31 - 44	問 13 - シ
	心安らぐ場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 31 - 45	問 14 - ナ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 31 - 46	問 28
		地球環境に配慮して行動している	問 31 - 47	問 29
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 31 - 48	問 13 - ス
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 31 - 49	問 14 - ニ
		男女共同参画が実感できている	問 31 - 50	問 13 - セ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 31 - 51	問 14 - ヌ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 31 - 52	問 13 - ソ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 31 - 53	問 14 - ネ
	誰もが必要な支援を受けることができる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 31 - 54	問 13 - タ
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 31 - 55	問 14 - ノ
		障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	問 31 - 56	問 14 - ハ
		生活困窮者などが必要な支援を受けている	問 31 - 57	問 14 - ヒ

(2) 仕組みづくり編

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	地域の活動が活発に行われている	—	問 30
		公共を担う市民や事業者が増えている	—	問 14 - フ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 13 - チ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 13 - ツ
適正で、分かりやすい 行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 13 - ト
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—
	持続可能な財政運営が行われている	計画的に財政運営が行われている	—	—
		自主財源が安定的に確保されている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	—
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 13 - テ



第2

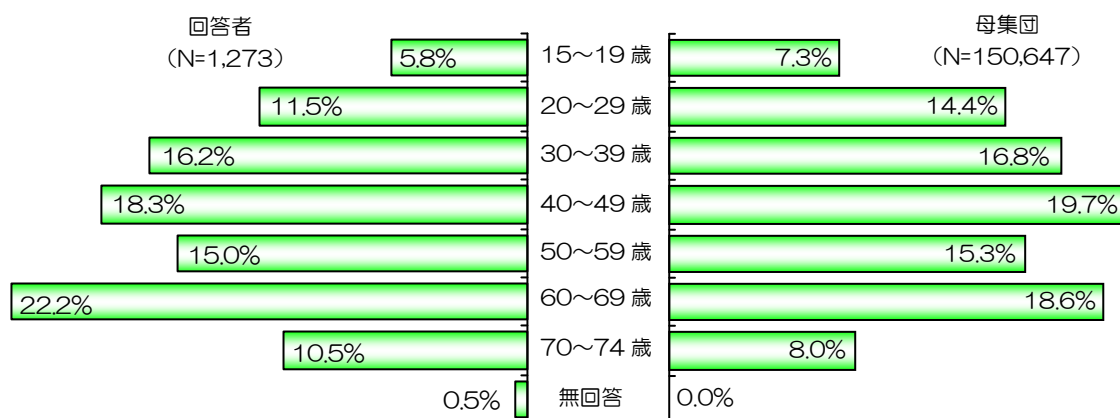
回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

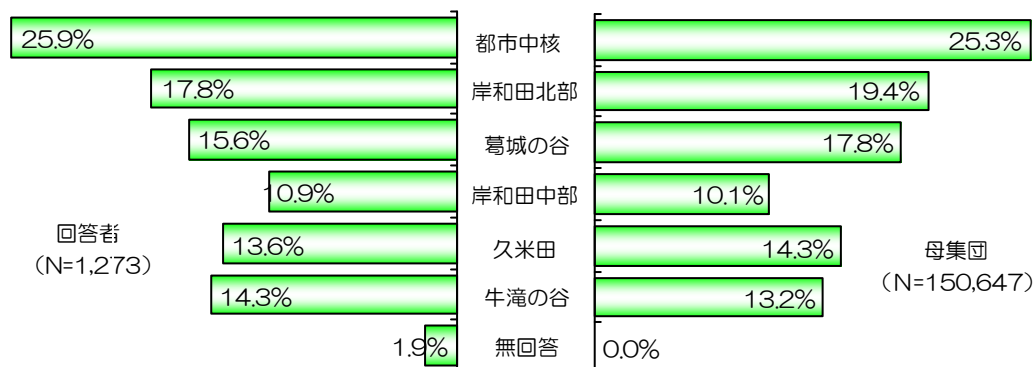
(1) 性別



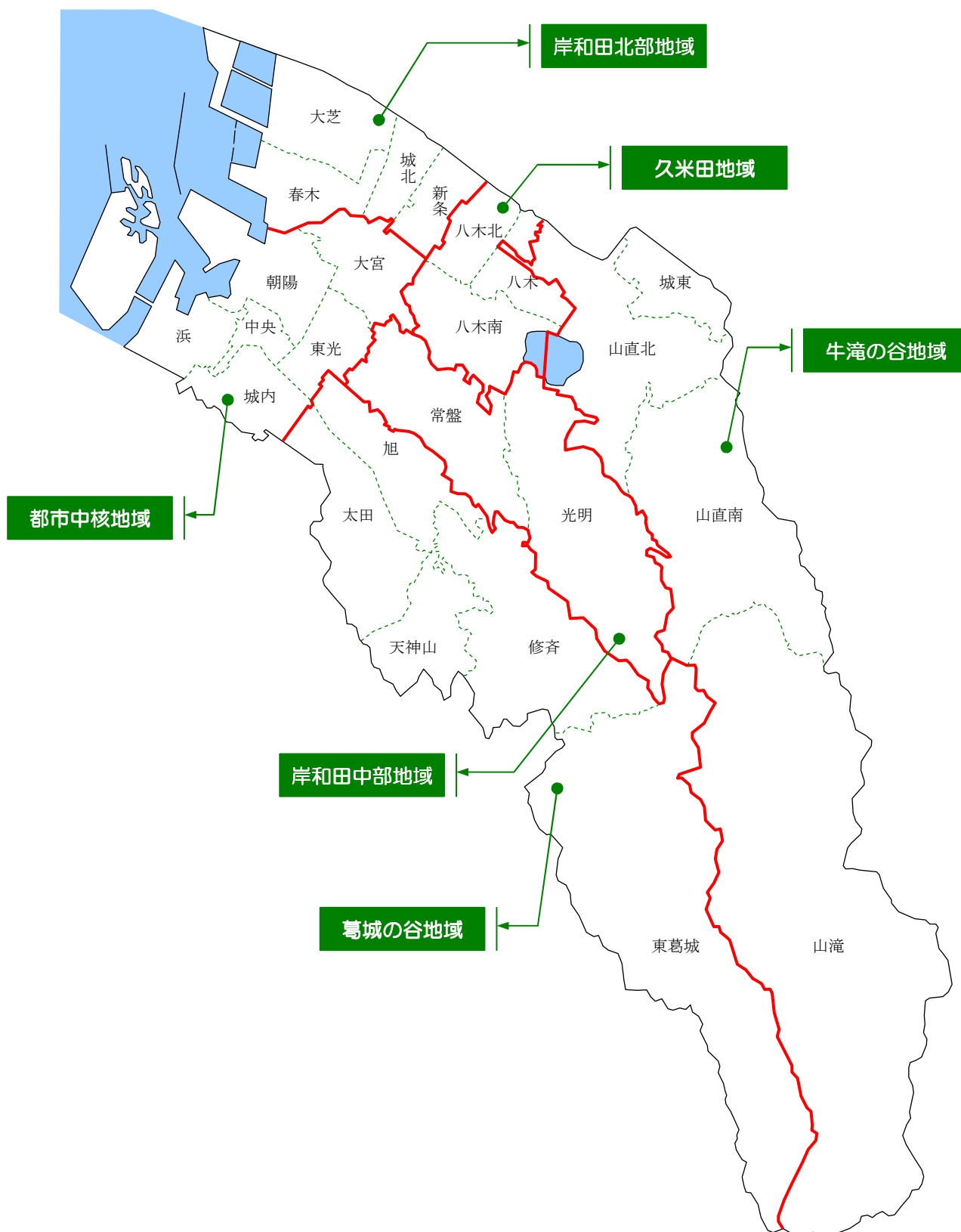
(2) 年齢



(3) 居住地区

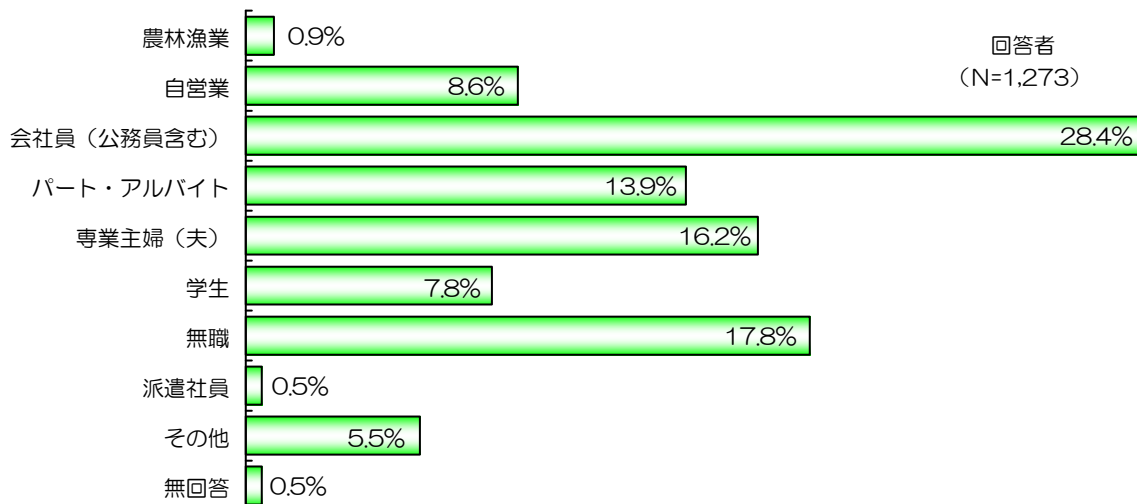


注：母集団とは、アンケート対象者抽出の基となった、平成 25 年 7 月 1 日現在の 15 歳以上 75 歳未満の岸和田市住民基本台帳に記載されている方の合計

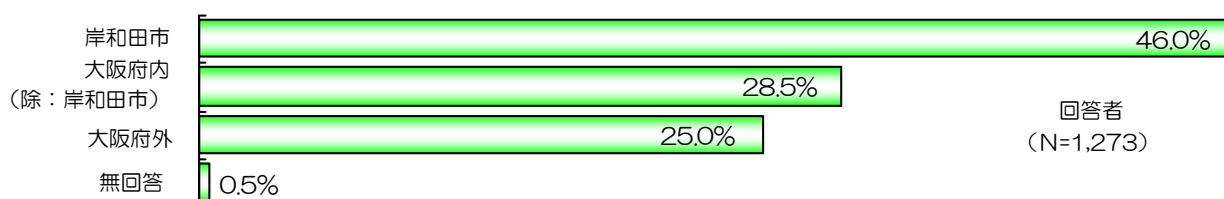


2 回答者の内訳

(1) 職業別

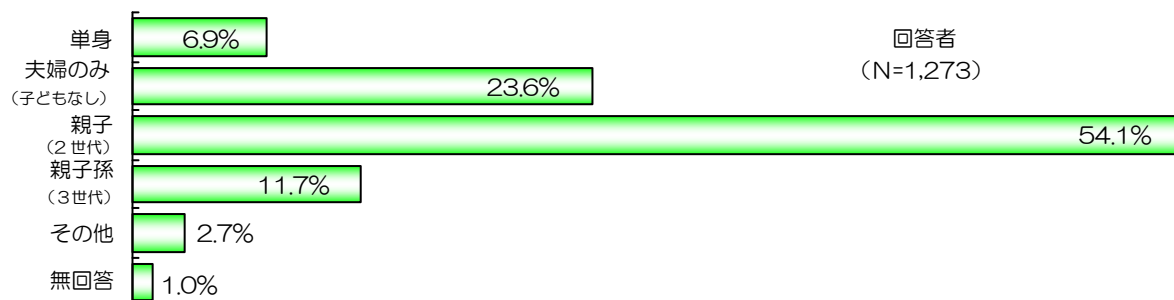


(2) 出生地別



(3) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

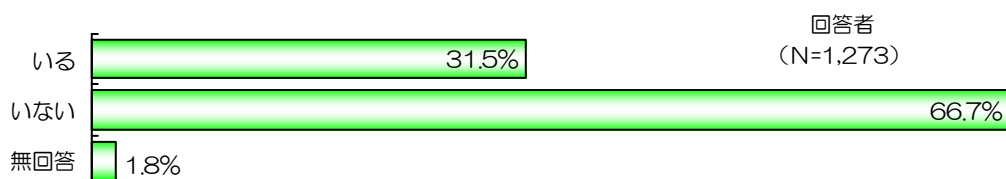


② 世帯人員

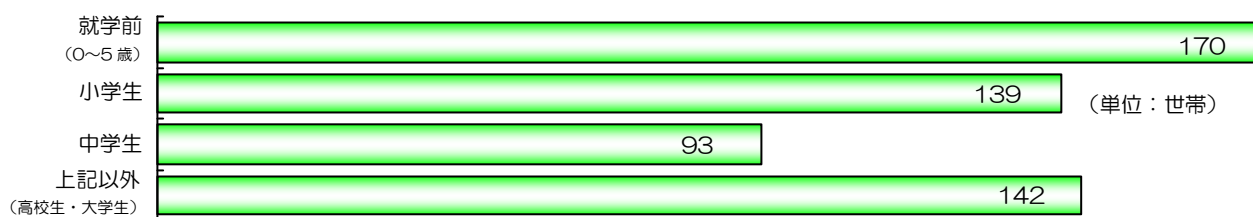


(4) 養育中の子どもがいる世帯

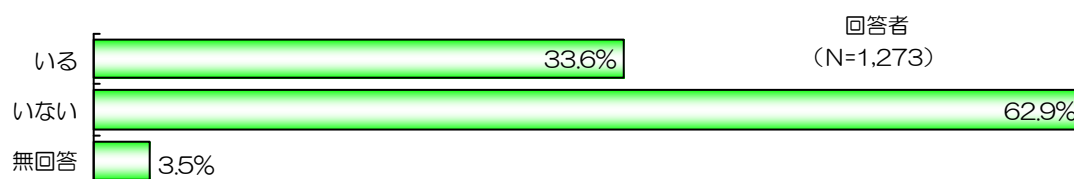
① 養育中の子どもの有無



② 養育中の子どもの内訳（複数回答）

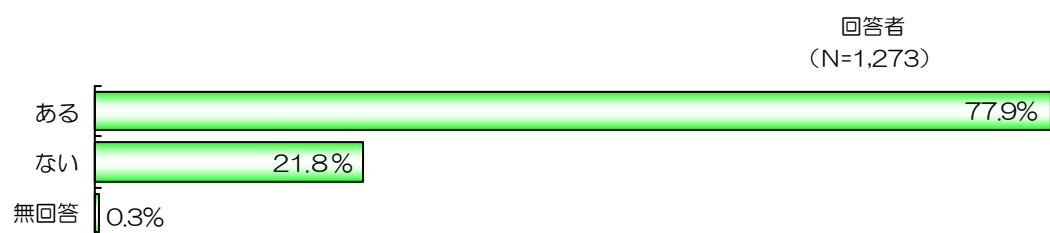


(5) 65歳以上の高齢者と同居している世帯

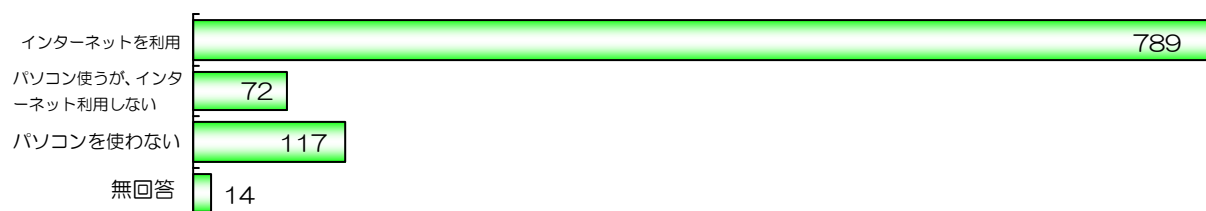


(6) パソコンを持っている世帯

① パソコンの有無



② パソコンの利用（①で「ある」と答えた方のうち）



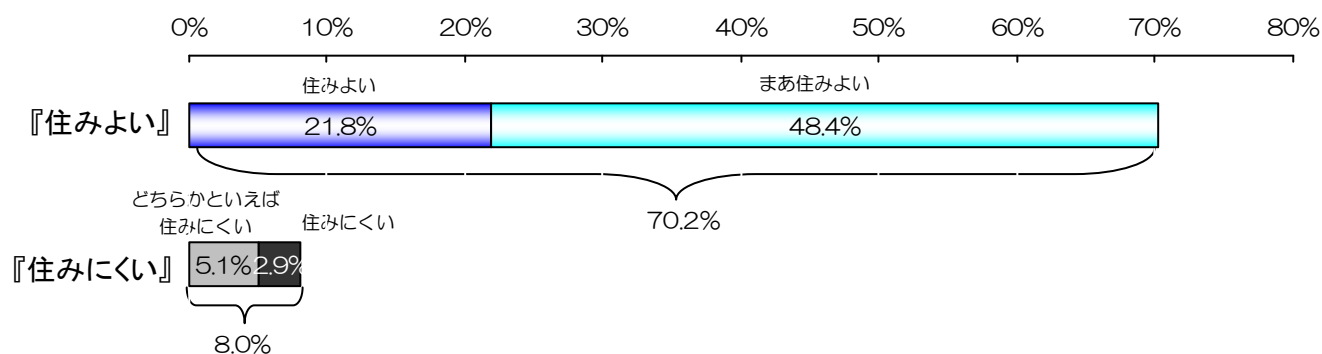
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 11〕の住みやすさ意識調査の結果、「1. 住みよい」(21.8%)と「2. まあ住みよい」(48.4%)をあわせた『住みよい』は70.2%となっており、7割の人が、岸和田市は『住みよい』と感じています。

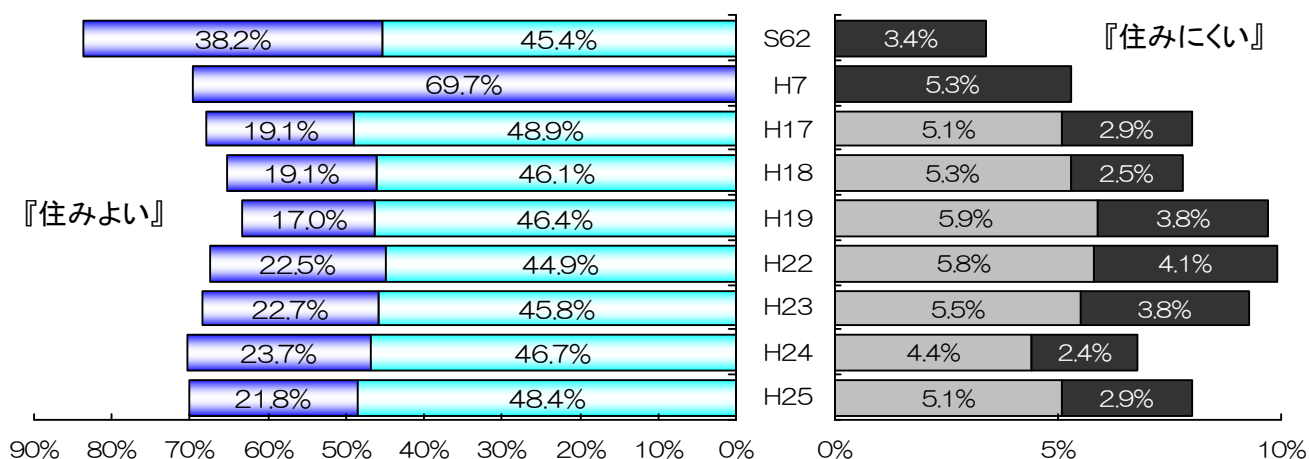
一方、「住みにくい」(2.9%)と「どちらかといえば住みにくい」(5.1%)を合わせた『住みにくい』は8.0%となっており、岸和田市は『住みにくい』と感じている人は、1割に満たないことが分かります。



2 経年変化

昭和 62 年の調査時には 83.6%と 8 割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成 7 年の調査時には、69.7%と 7 割を切り、その後、平成 19 年の調査まで減少傾向にありました。平成 22 年以降は、『住みよい』と感じている人が増加していましたが、今回は前年より若干減少しました。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和 62 年の調査時は、3.4%であったものの、その後、増加を続け、平成 22 年の調査では、1 割に迫る数値となりました。それ以降、平成 24 年までは『住みにくい』と感じている人は減少傾向にありましたが、今回は若干ですが増加しています。

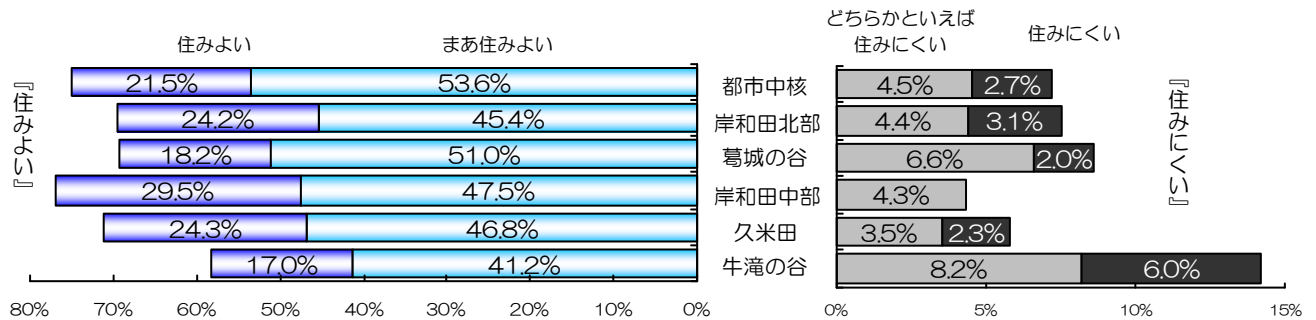


3 属性分析

(1) 地域別

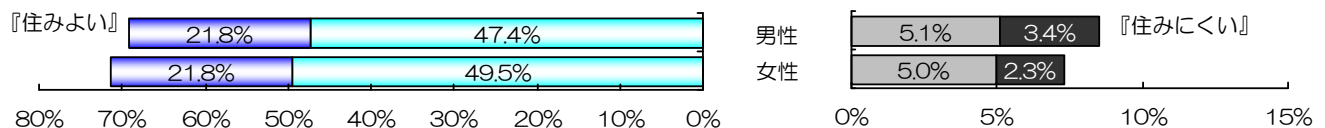
『住みよい』は「岸和田中部地域」(77.0%)、「都市中核地域」(75.1%)、「久米田地域」(71.1%)で7割以上の人が『住みよい』と感じており、「岸和田中部地域」と「都市中核地域」では、以前の調査から引き続き高い割合になっています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(14.2%)で1割を超える高い割合になっており、前回調査より4ポイント増加しています。



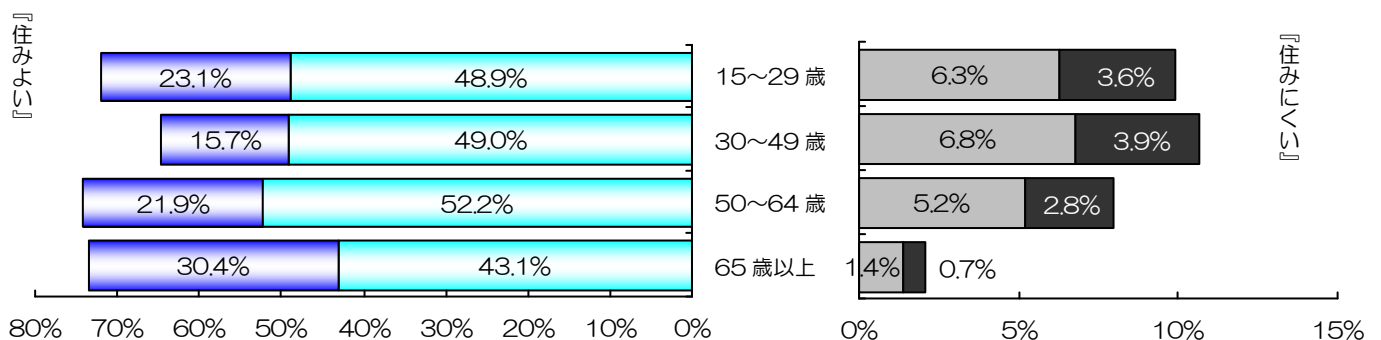
(2) 性別

『住みよい』は「女性」が71.3%で、「男性」の69.2%を2.1ポイント上回っています。一方、『住みにくい』は「男性」が8.5%で「女性」の7.3%を上回っており、総じて、「男性」が住みにくいと感じています。この結果は、前回調査と同様の結果となっています。



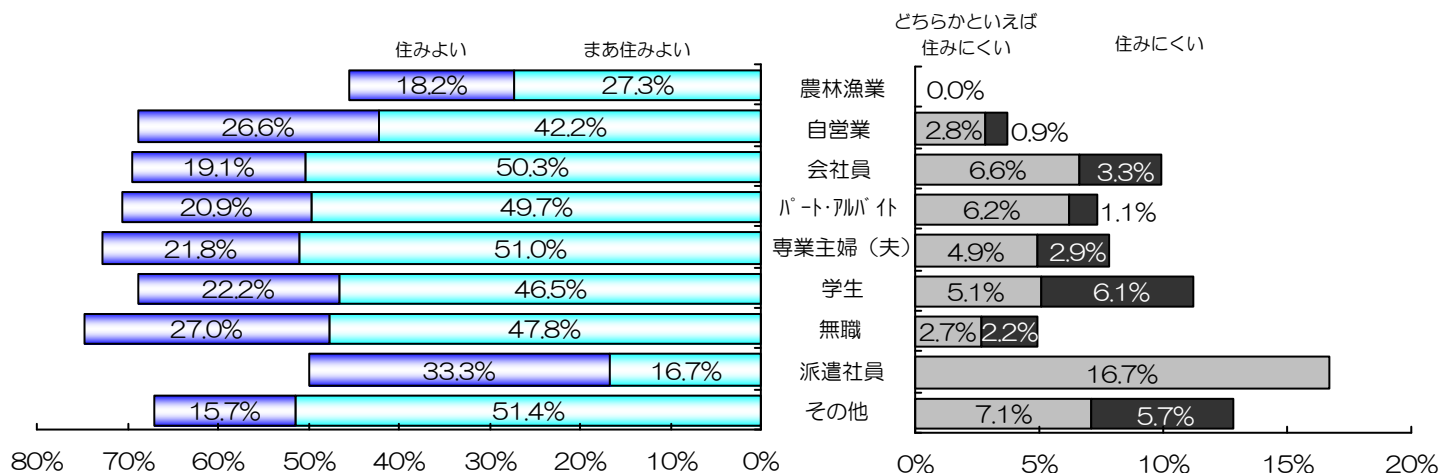
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30～49歳」の年齢層で最も低く、64.7%となっており、最も高い「50～64歳」の年齢層と比較して10ポイント近い開きがあります。それを受けて『住みにくい』も、「30～49歳」の年齢層で最も高くなっており、総じて、「30～49歳」の年齢層が住みにくいと感じています。



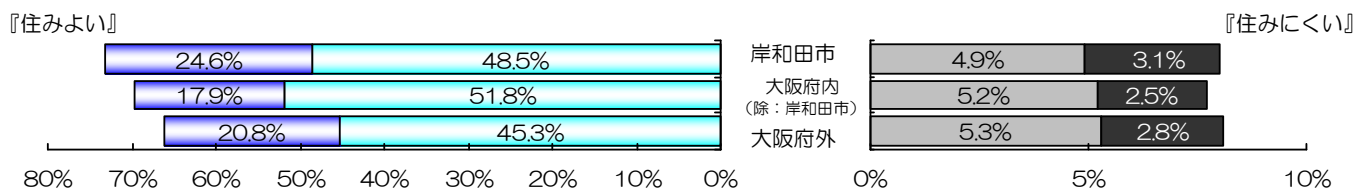
(4) 職業別

『住みよい』は「無職」(74.8%)や「専業主婦(夫)」(72.8%)で高く、「農林漁業」(45.5%)や「派遣社員」(50.0%)で5割以下の低い結果となっています。一方、『住みにくい』は「派遣社員」(16.7%)が高く、ついで「その他」(12.8%)、「学生」(11.2%)となっています。(「農林漁業」は回答者の総数が小さく、『住みにくい』と答えた人は0人。)



(5) 出生地別

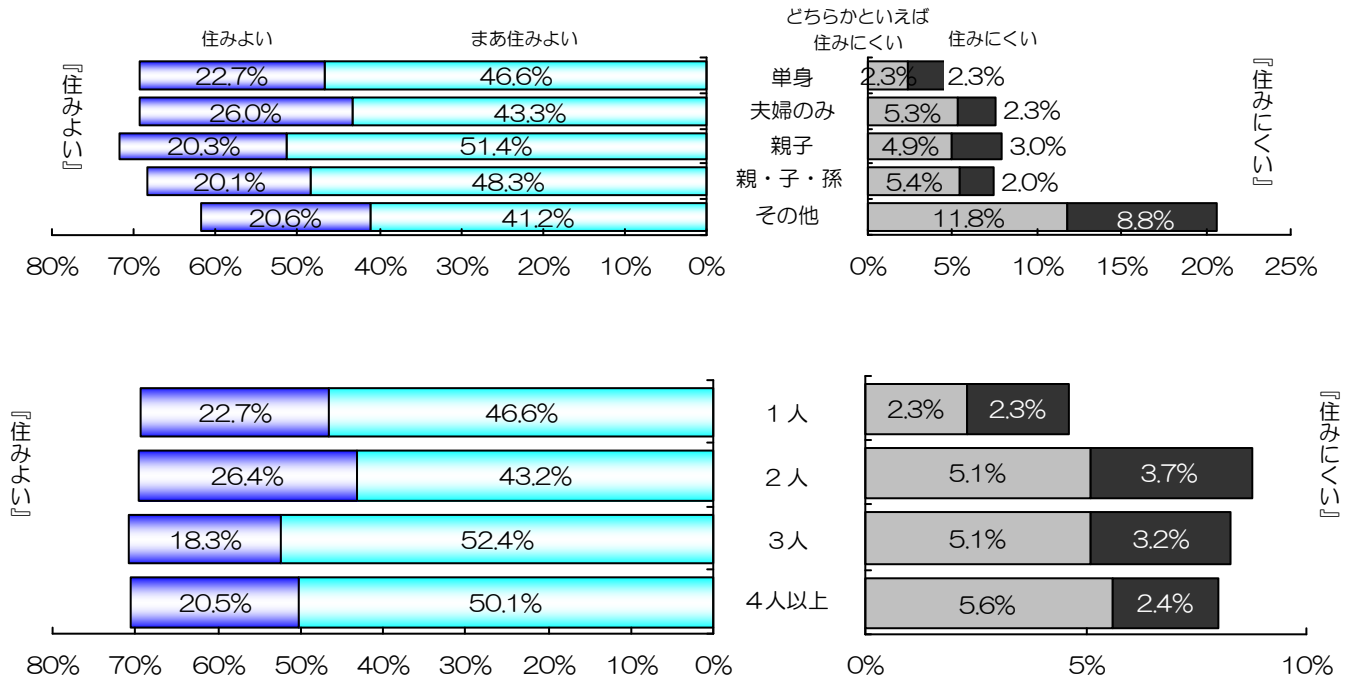
『住みよい』は「岸和田市」(73.1%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(69.7%)、「大阪府外」(66.1%)の順、一方、『住みにくい』は「大阪府外」(8.1%)、「岸和田市」(8.0%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(7.7%)の順で高くなっています。「岸和田生まれ」の人には住みやすいと感じられており、それ以外の人には、岸和田生まれの人と比較すると住みにくいと感じられる傾向にあります。



(6) 家族構成と世帯人員別

家族構成別にみると、『住みよい』は、「親子」世帯で71.7%と最も高く、『住みにくい』は「その他」世帯で20.6%と最も高い割合となっています。

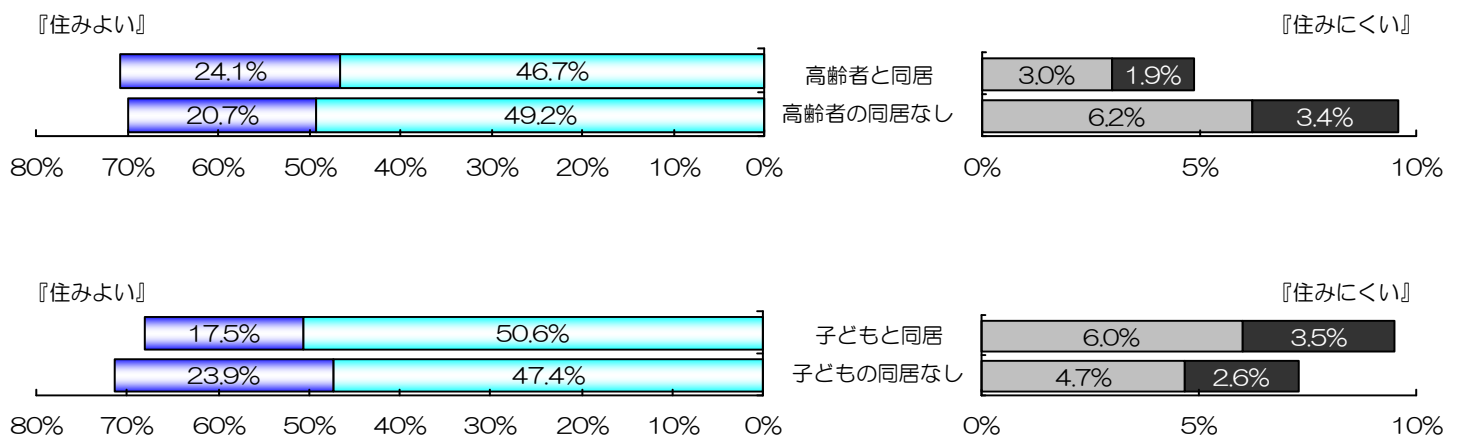
また、世帯人員別においては、『住みよい』は、「3人」世帯で70.7%と最も高く、『住みにくい』は、「2人」世帯で8.8%と最も高い割合となっています。



(7) 同居別

「65歳以上の高齢者がいる」世帯では、『住みよい』が70.8%、『住みにくい』が4.9%となっており、「65歳以上の高齢者がいない」世帯と比べて住みよいと感じています。

「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が68.1%、『住みにくい』が9.5%となっており、「養育中の子どもがいない」世帯に比べて住みにくいと感じています。

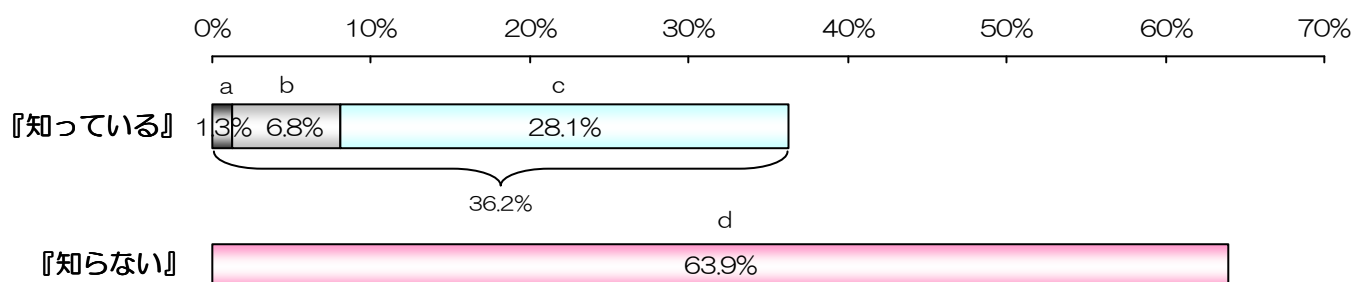


4 自治基本条例の認知度

(1) 全体の結果

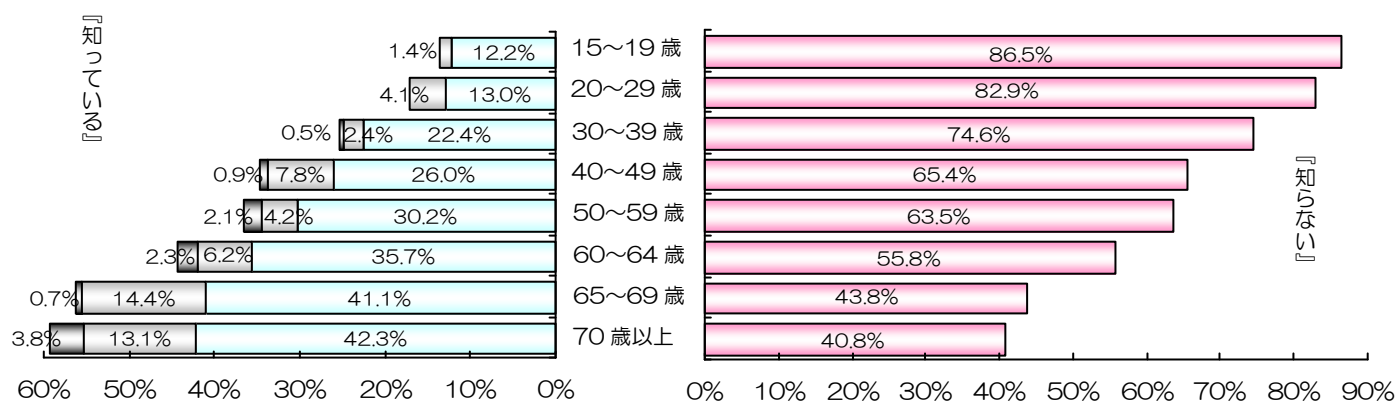
〔問 12〕の岸和田市自治基本条例の認知度調査の結果、a.「内容までよく知っている」(1.3%)と b.「どのようなものかある程度知っている」(6.8%)と c.「名前は聞いたことがある」(28.1%)をあわせた『知っている』は、36.2%となっており、3人にひとり以上の方が同条例を『知っている』ことが分かります。

一方、d.「まったく知らない」(63.9%)『知らない』では、6割以上の方が同条例の名前すら『知らない』ことが分かります。



(2) 年齢別

『知っている』の割合は年齢が高くなるに従って高くなり、「70歳以上」の年齢層で 59.2%となっています。一方、『知らない』の割合は年齢が高くなるに従って低くなり、「70歳以上」の年齢層で 40.8%となっています。以上のことから、年齢層が高いほど条例の認知度が高いことが分かります。



第 4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

平成22年の調査結果は、第4次総合計画第1期戦略計画を策定する際に、「目指そう値」（平成26年時点で目指す数値）の基準値として用いました。計画がスタートした平成23年以降は、「目指そう値」の進ちょく管理及び達成度合を測るものとして活用しています。

また、第1期戦略計画において優先的に取り組む施策として、「最優先目指す成果」3施策と、「優先目指す成果」2施策を決定しています。（「最優先目指す成果」は◎、「優先目指す成果」は○で表しています。）

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、基準値である平成22年の結果及び、今回調査の結果を掲載しています。平成22年の基準値と比較して、今回調査の数字の増加（もしくは良化）が1.0%より大きい場合は「◀」で、減少（もしくは悪化）が1.0%より大きい場合は「▶」で、1.0%以内の増減の場合は「◀▶」で表しています。（単位：%）

※ 本調査結果に基づく指標がないものがあります。ない場合は、「－」で表しています。指標がないものについては、別途、行政が保有するデータを基に「目指そう値」の進ちょく管理を行っています。

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ-1 生きがい創造する

（達成された姿）生涯にわたって能力を伸ばすことができている

目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	30.8	26.9	▶	34.0
	この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	16.0	14.7	▶	18.0
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしている市民の割合	30.3	30.2	◀▶	34.0
多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	40.7	39.2	▶	50.0

（達成された姿）誰もが活躍する場が増えている

市内で働く人がいきいきと働いている	日々の仕事に生きがいを感じている市民の割合	40.8	44.0	◀	50.0
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じるがある市民の割合	43.2	45.3	◀	50.0
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じるがある老年期（65歳以上）の市民の割合	55.6	53.0	▶	60.0

（達成された姿）郷土への愛着心が育まれている

郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	59.3	59.4	◀▶	65.0
---------------------	------------------------------------	------	------	----	------

◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
子どもを生み育てやすい環境が整っている	地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	18.9	22.5		25.0
仕事と子育てが両立できている【○】	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	10.4	12.7		20.0
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている	子どもが心身ともに健全に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	18.8	21.2		25.0
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	20.3	20.6		22.0
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている	小・中学校の通学区がおおむね適正であると感じている市民の割合	44.3	39.8		50.0
子どもが個性や能力にあった教育を受けている【○】	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	12.9	14.0		20.0
安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	19.5	20.5		40.0
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
子どもが感受性や社会性を身につけている	子ども一人ひとりに感受性や社会性が身につけていると感じている市民の割合	9.0	11.5		10.0
子どもたちが夢や目標をもって育っている	青少年の健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	11.5	10.6		13.5
あらゆる分野での人材が育っている	産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	8.1	8.1		12.0

◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
生活を脅かす環境要因が改善されている	騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合	21.2	25.5		20.0
衛生的で美しい生活環境が維持されている	地域にごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちであると感じている市民の割合	8.8	11.2		18.0
安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合	78.7	81.3		85.0
良好な住環境が維持・改善されている	秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合	13.3	12.8		17.0
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている					
安全な食が生産されている	農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合	26.4	27.0		35.0
地産物が地域で消費されている	地元産の食品を優先的に買う市民の割合	56.5	61.6		66.0
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている					
安心して消費生活を送ることができている	この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.9	5.9		4.0
交通事故の不安を感じることなく外出している	安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合	17.9	16.7		20.0
犯罪の不安を感じることなく暮らしている	地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合	46.7	36.7		45.0

◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
災害に対して強いまちになっている【◎】	—	—	—	—	—
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	37.1	37.6	➡	50.0
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている					
災害に対する危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	73.6	73.5	➡	85.0
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	21.3	29.1	➡	50.0

◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	定期的に健康診断や検診を受けている市民の割合	66.5	67.2	➡	73.0
心身の健康を維持するための体制が整っている	日常生活の中でストレスを感じることがある市民の割合	81.0	80.6	➡	75.0
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる					
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	36.4	38.9	➡	40.0
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	43.7	48.0	➡	50.0
	かかりつけ医をもっている市民の割合	57.4	62.1	➡	65.0
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—	—

◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	14.6	15.2	➡	18.0
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	15.6	17.6	➡	23.0
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている					
市内の移動がスムーズにできている【◎】	車や公共交通機関を使って市内をスムーズに移動できると感じている市民の割合	31.9	31.2	➡	50.0
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している					
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	24.9	21.5	➡	30.0
市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている市民の割合	14.0	15.9	➡	34.0
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている					
多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている	商工業に活気があると感じている市民の割合	5.6	7.7	➡	7.5
市内に働く場所が増えている	働く機会が保障されていると感じている市民の割合	6.3	7.6	➡	7.3
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	48.7	47.7	➡	50.0

◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	43.7	44.0	➡	50.0
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	9.3	11.7	➡	10.0
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	16.1	20.0	➡	20.0
(達成された姿) 心安らぐ場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らぐ公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	34.1	34.4	➡	50.0
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいる市民の割合	79.0	75.9	➡	85.0
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	68.4	71.7	➡	75.0

◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

(達成された姿) 平和の尊さが実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
非核平和への市民の意識が高まっている	平和が大切であると感じている市民の割合	96.4	95.7	➡	97.0
(達成された姿) 互いの人権を尊重しあっている					
あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	8.8	8.0	➡	4.0
男女共同参画が実感できている	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	24.8	24.4	➡	30.0
(達成された姿) ともに支えあう地域社会になっている					
お互いに助けあう地域の関係ができています	ともに支えあう関係が地域にあると感じている市民の割合	25.1	25.9	➡	34.0
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができると感じている市民の割合	35.5	42.6	➡	40.0
(達成された姿) 高齢者・障害者が安心して活動している					
ユニバーサルデザイン化が進んでいる	ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	4.6	4.4	➡	5.5
(達成された姿) 誰もが必要な支援を受けることができている					
必要な介護サービスの支援を受けられる	介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができると感じている市民の割合	21.4	25.9	➡	25.0
<u>高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている【◎】</u>	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	14.1	19.2	➡	25.0
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	7.1	9.0	➡	10.0
	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	49.4	52.3	➡	47.0
生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活に困窮する人たちが適正な支援を受けていると感じている市民の割合	10.4	11.0	➡	16.0

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ-1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
地域の活動が活発に行われている	この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	28.5	27.2		33.0
公共を担う市民や事業者が増えている	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	12.8	12.7		15.0
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	17.8	17.3		20.0
お互いの情報交換が活発に行われている	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	6.9	7.6		10.0

◆基本目標Ⅱ-2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H22)	現在値 (H25)	基準値比較	目指そう値 (H26)
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している市民の割合	18.6	24.9		20.0
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	—
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	—	—	—	—
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも気軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	33.6	36.9		50.0

第5

重要度×満足度調査結果

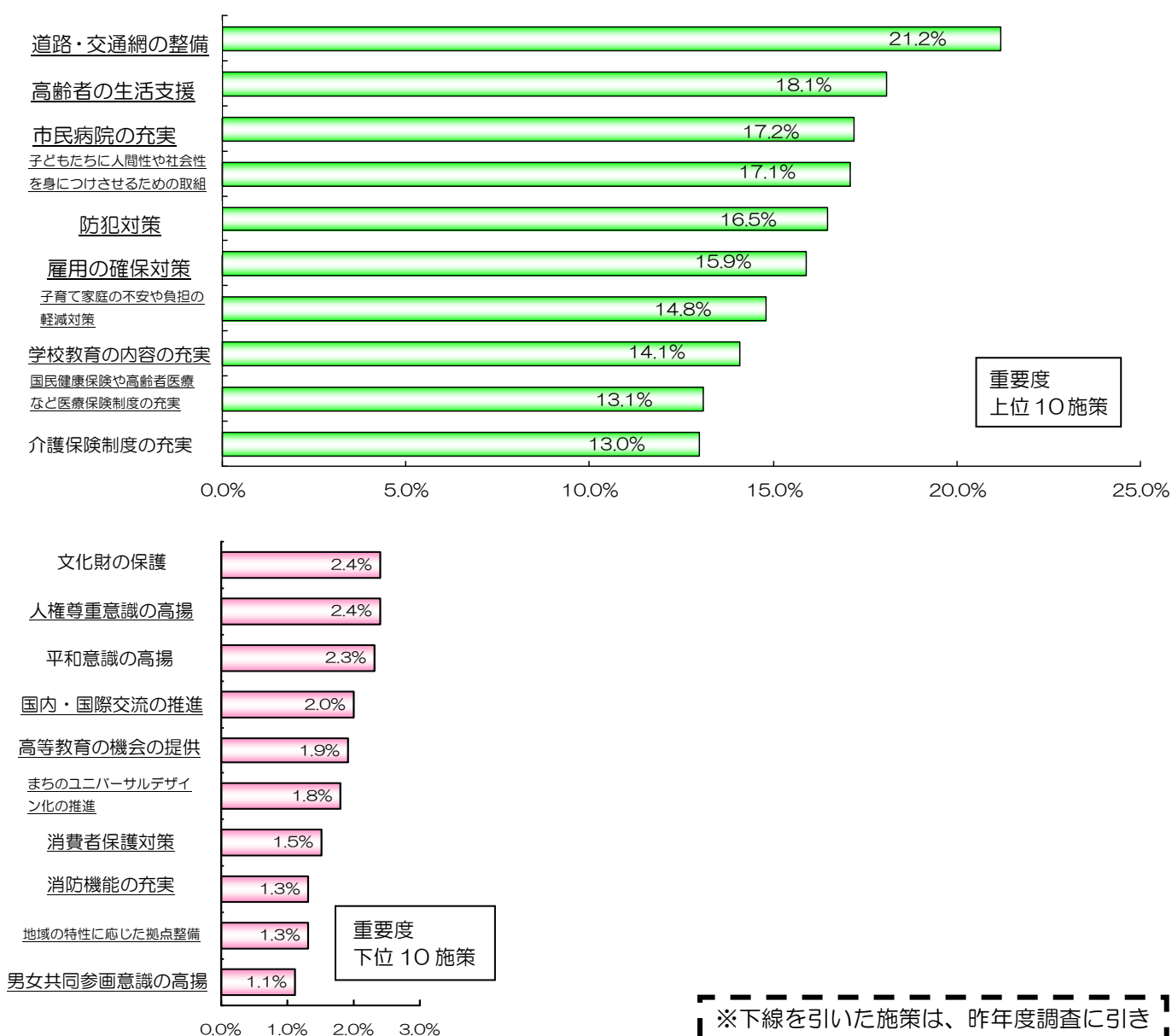
1 重要度調査結果

〔問 32〕では、57 項目（〔問 31〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

図示している数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,273）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝270／1,273×100＝21.2％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（21.2％）であり、以下「高齢者の生活支援」（18.1％）「市民病院の充実」（17.2％）、と続きます。昨年度調査と比較すると、順位の変動はあるものの、上位 10 施策のうち 9 施策が昨年度と同じものとなっており、大きな変化は見られません。

一方、重要度が低いものは、順に、「男女共同参画意識の高揚」（1.1％）、「地域の特性に応じた拠点整備」（1.3％）、「消防機能の充実」（1.3％）となっています。下位 10 施策では、8 施策は昨年度から引き続き同じものという結果になりました。

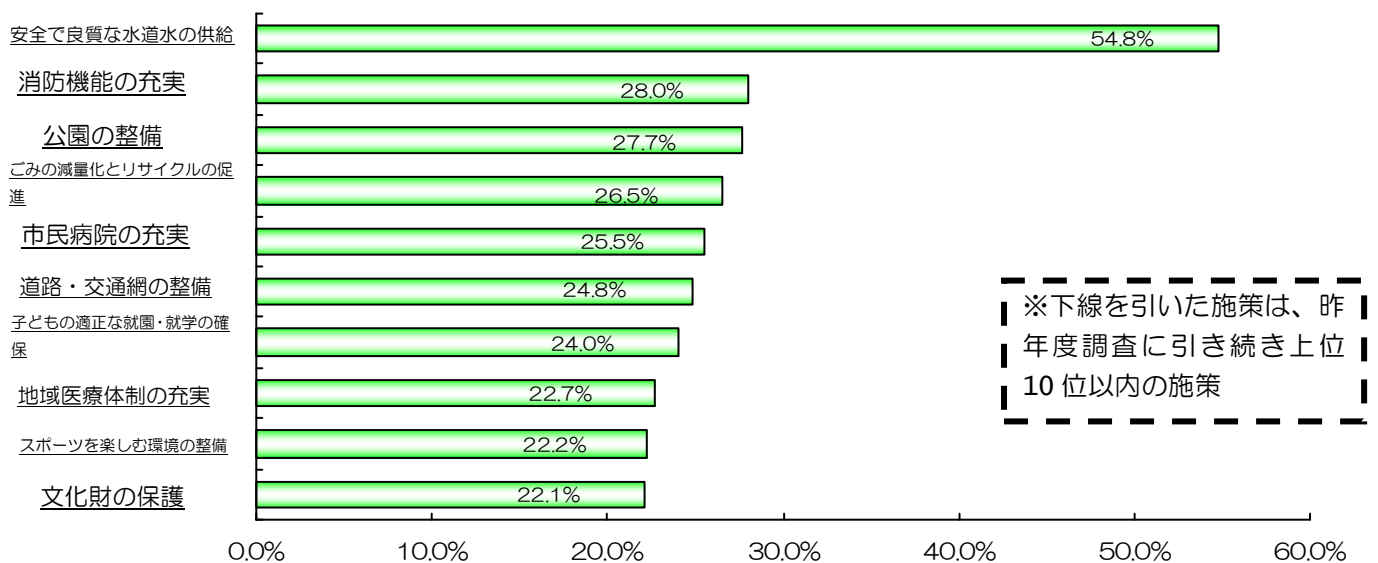


2 満足度調査結果

(1) 満足率

〔問 31〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

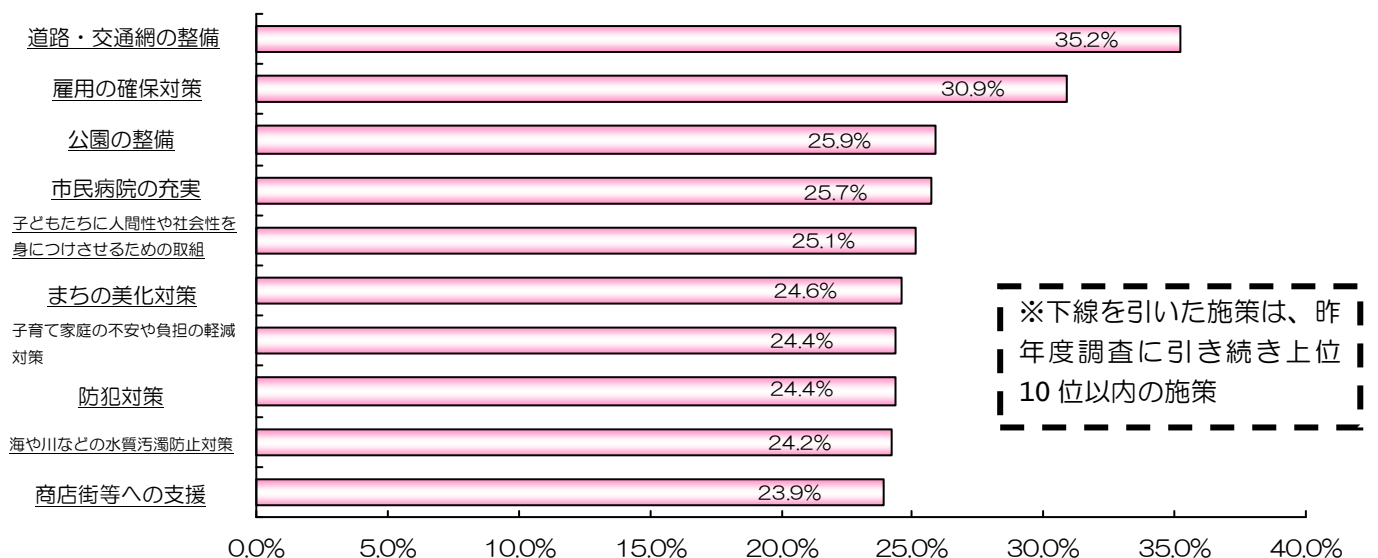
1 位は、「安全で良質な水道水の供給」（54.8％）で、昨年度調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「消防機能の充実」（28.0％）、「公園の整備」（27.7％）と続いており、昨年度と比べ「消防機能の充実」の順位が上がっています。また、順位の変動はあるものの、10施策すべてが昨年度と同じものとなっています。



(2) 不満率

〔問 31〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1 位は、「道路・交通網の整備」（35.2％）となっており、以下「雇用の確保対策」（30.9％）、「公園の整備」（25.9％）と続き、上位10施策のうち9施策が昨年度と同じものとなっています。



(3) 満足度

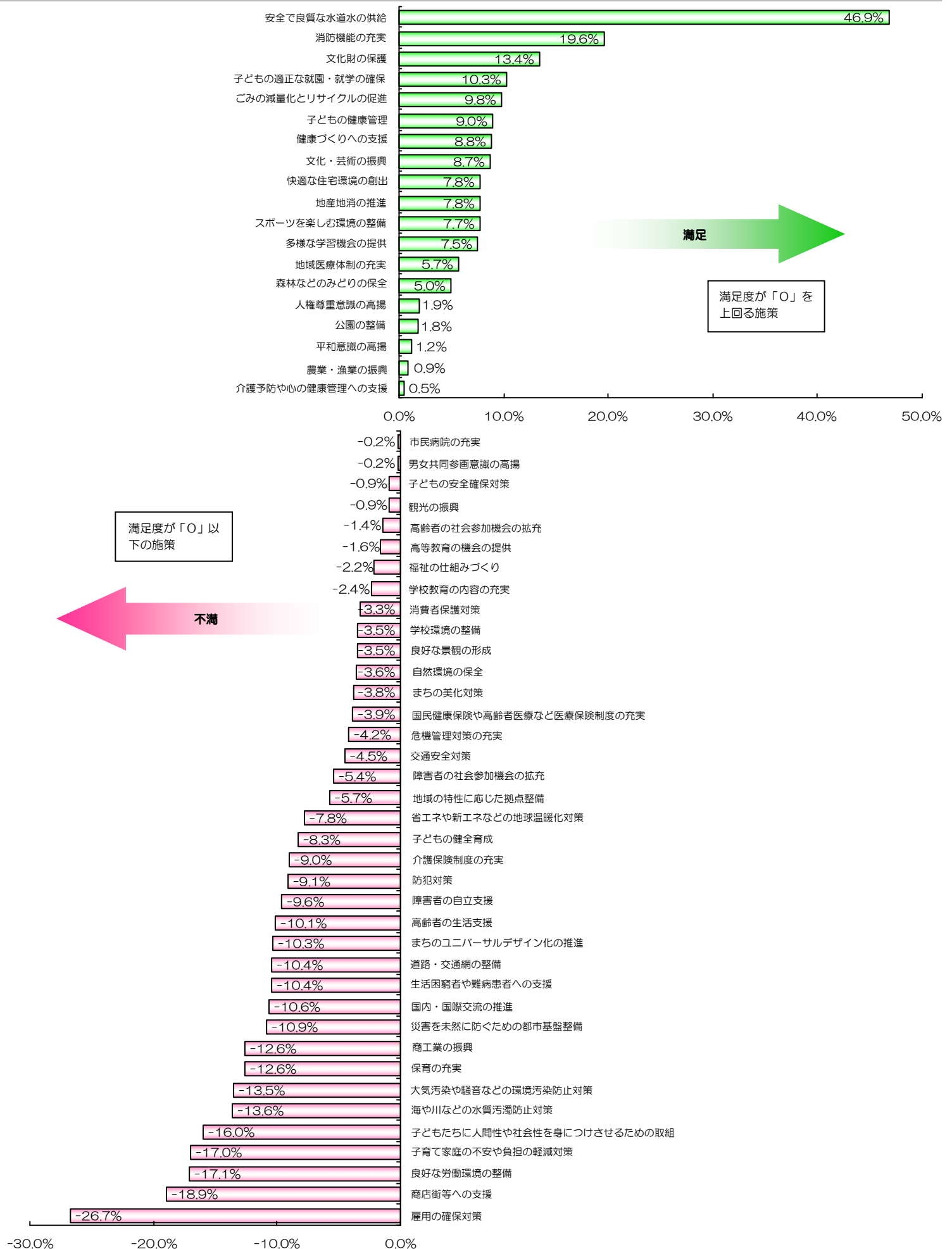
『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で最上位であった「安全で良質な水道水の供給」が、『満足度』でも1位となり、『不満率』で2位であった「雇用の確保対策」が、最も低い数値となりました。

また、「市民病院の充実」においては、『満足率』で5位、『不満率』で4位であり、両方とも高い値になっているため、『満足度』は相殺され-0.2%と0に近い値となっています。同様に「公園の整備」においても、『満足率』で3位、『不満率』で3位であり、『満足度』は1.8%となっています。この2つの項目について、次々ページのグラフのとおり、地域別、年齢別に『満足度』を見ると、地域や年齢によって大きな差があることが分かります。

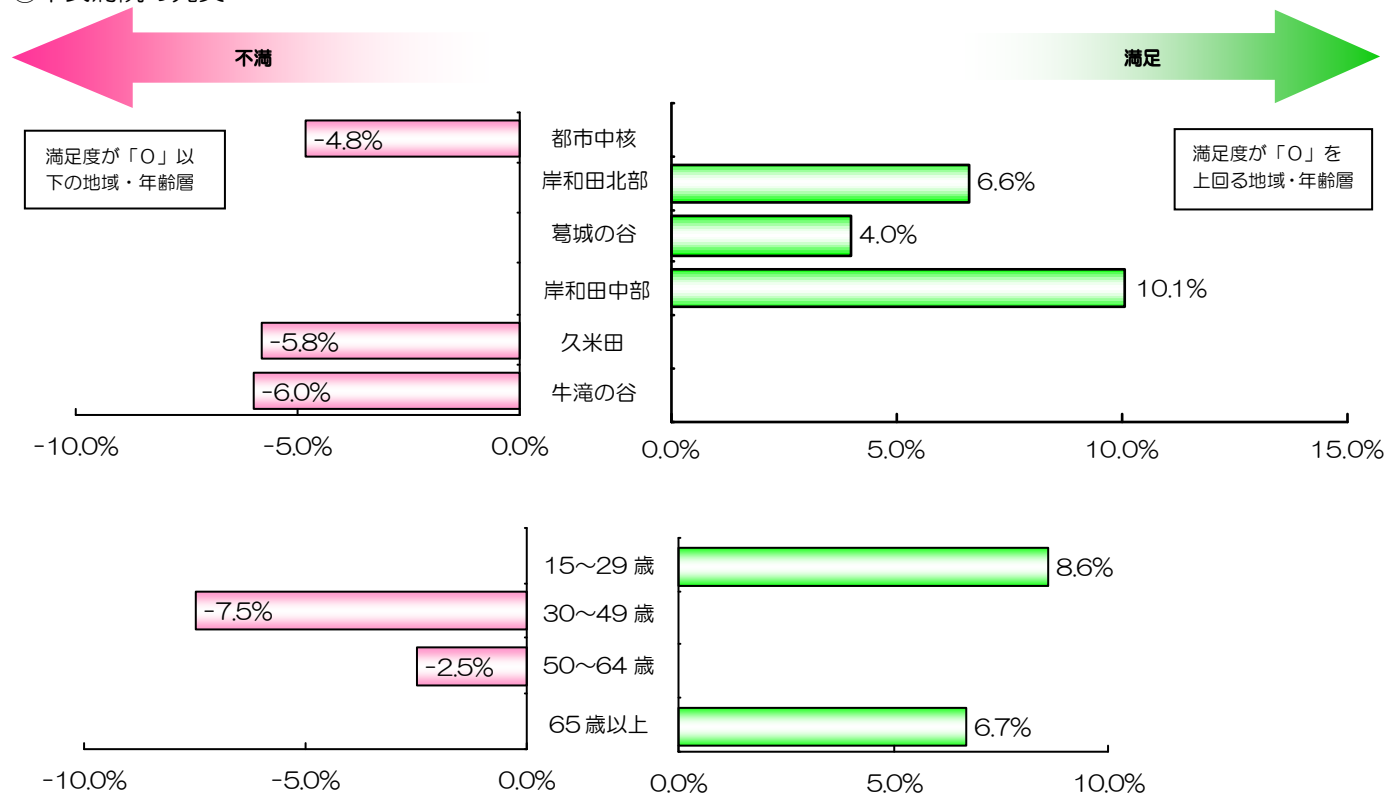


第5 重要度×満足度調査結果

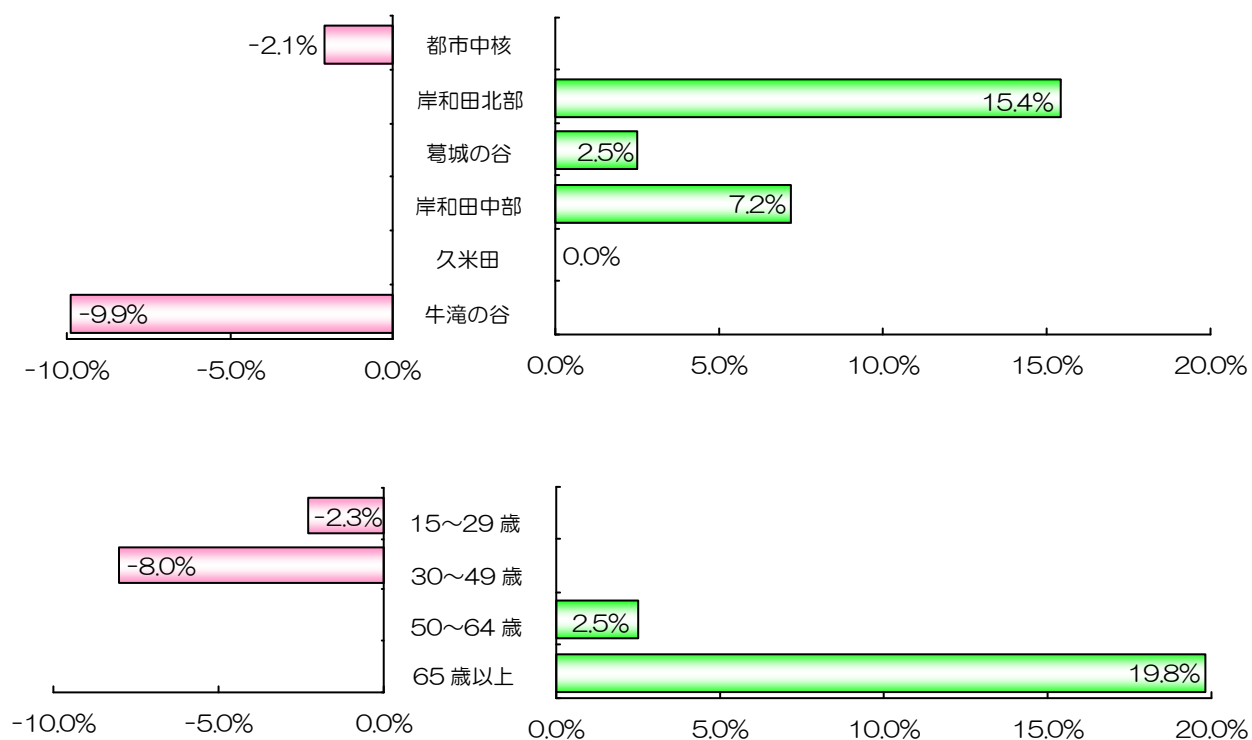


「市民病院の充実」と「公園の整備」の2つの項目については、「満足率」「不満率」ともに上位5位以内に入る結果となりました。この2つの項目について、どのような人が「満足」と回答し、どのような人が「不満」と回答しているかを探るため、地域別・年齢別に集計したのが下記のグラフです。

①市民病院の充実



②公園の整備



第6

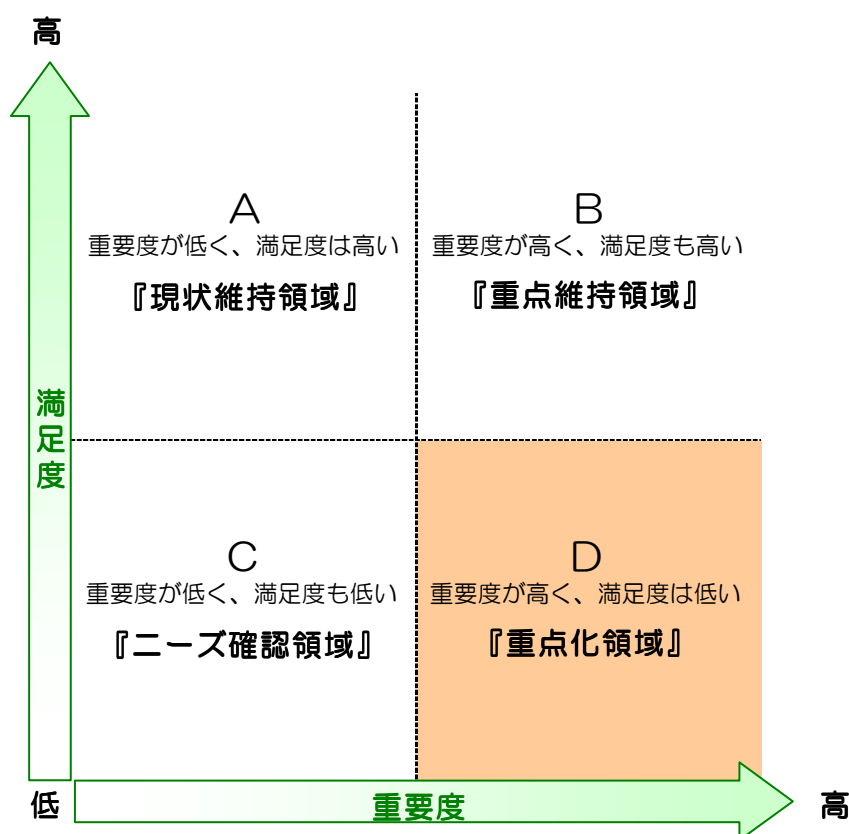
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を 50 とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値（50）を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域（下図の網掛け部分の領域）に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



◆領域の説明

・領域A 現状維持領域

満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域

・領域B 重点維持領域

今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域

・領域C ニーズ確認領域

相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域

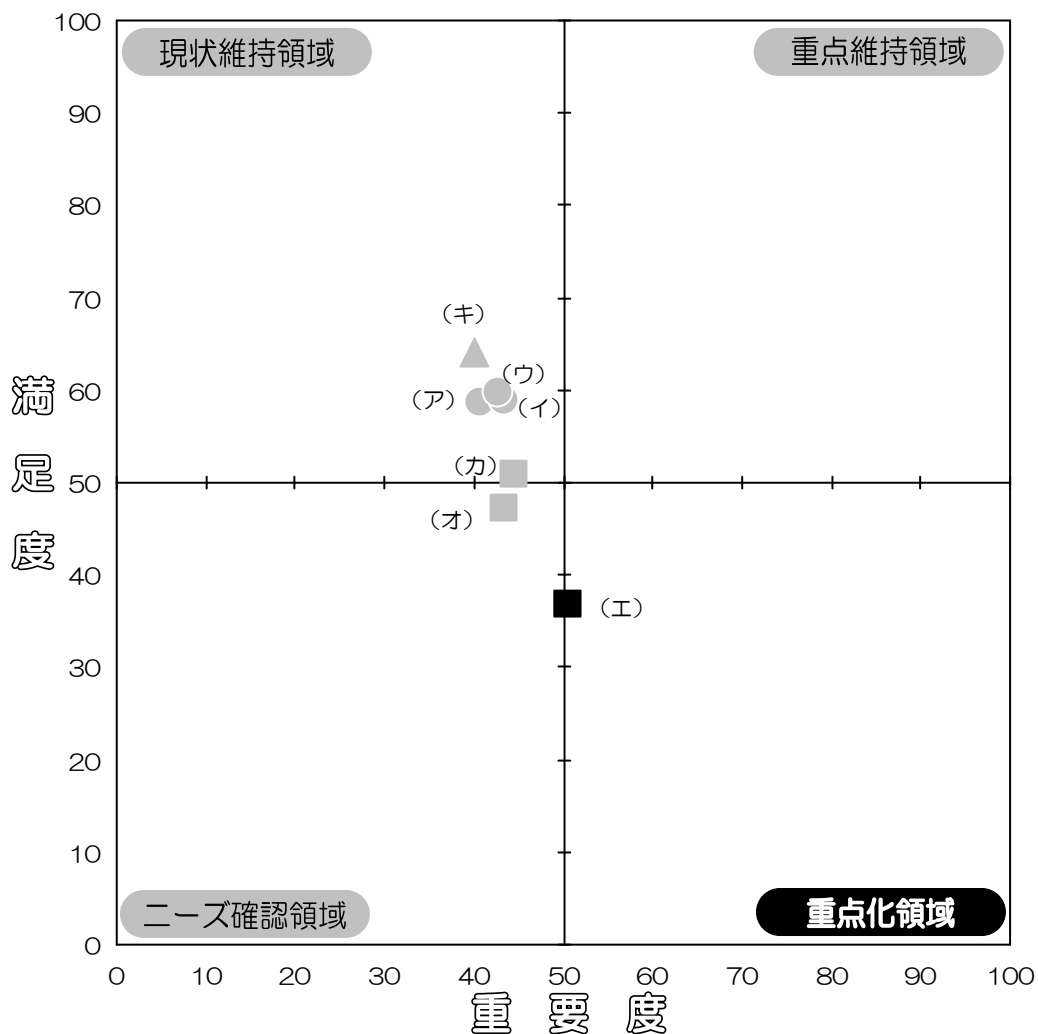
・領域D 重点化領域

最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

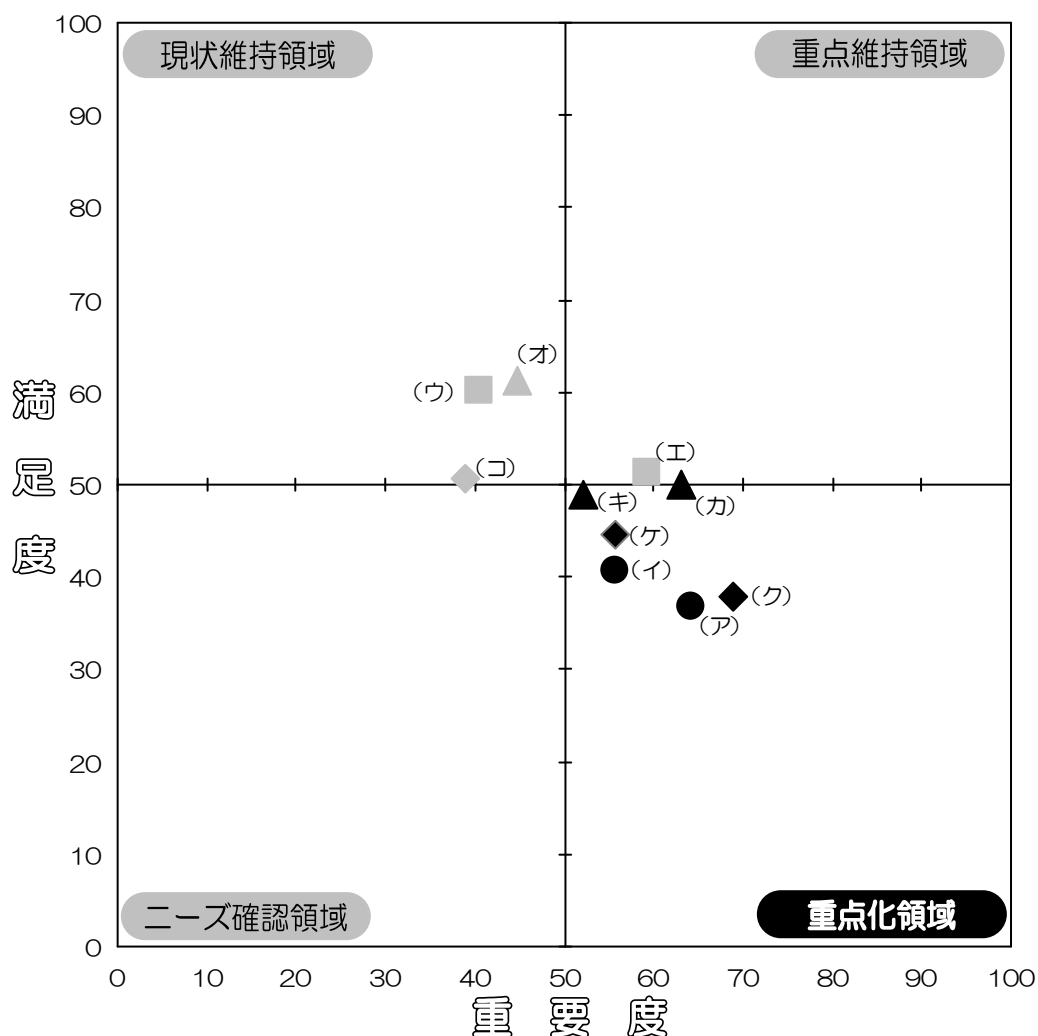
◆基本目標Ⅰ-1 生きがい創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	40.7	58.7	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	43.5	58.9	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	42.7	59.8	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	市内で働く人がいきいきと働いている	良好な労働環境の整備	(エ)	50.5	36.8	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	43.5	47.2	ニーズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	44.5	50.8	現状維持
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	40.1	64.0	現状維持



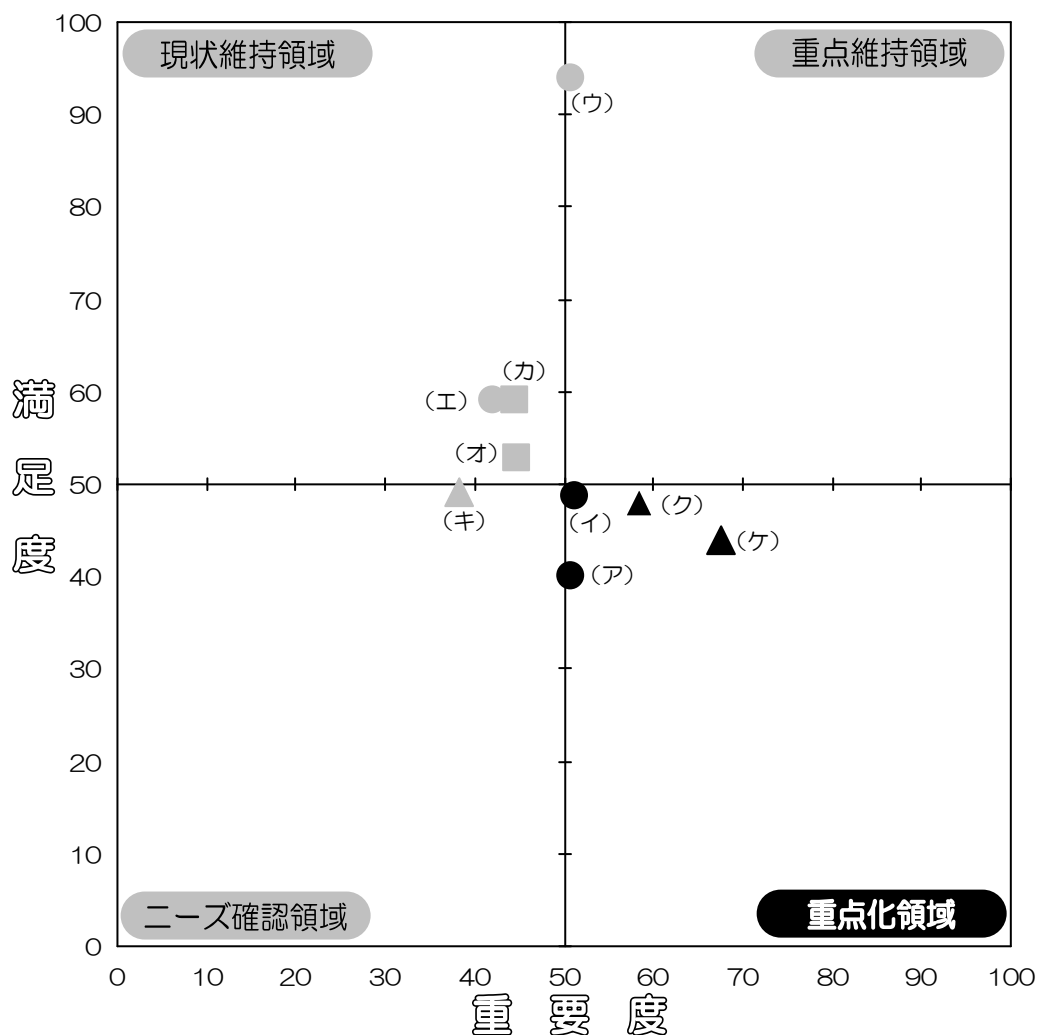
◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを生ま育てている【●】	子どもを生ま育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	64.2	36.9	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	55.8	40.8	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	40.4	60.1	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	59.3	51.3	重点維持
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	44.7	61.2	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	63.0	49.9	重点化
	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	52.2	49.0	重点化
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	68.8	37.8	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	55.6	44.6	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	39.0	50.7	現状維持



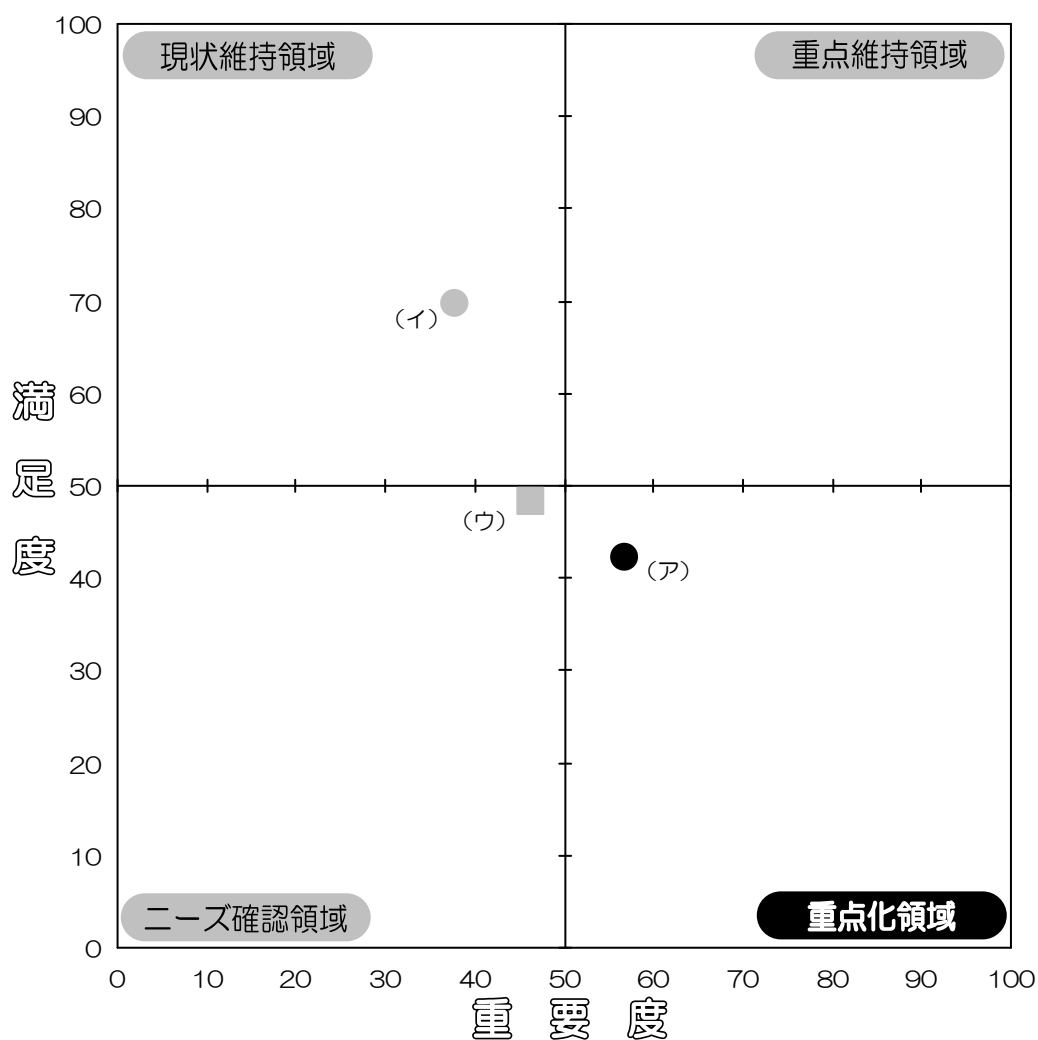
◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしができて【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	50.7	40.0	重点化
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	51.3	48.6	重点化
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	50.7	93.9	重点維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住宅環境の創出	(エ)	42.1	59.0	現状維持
安全な食が生産され、身近に購入できている【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	44.7	52.8	現状維持
	地産物が地域で消費されている	地産地消の推進	(カ)	44.5	59.0	現状維持
不安なく日常生活を送っている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(キ)	38.2	49.1	二一ズ確認
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(ク)	58.4	48.1	重点化
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ケ)	67.6	43.9	重点化



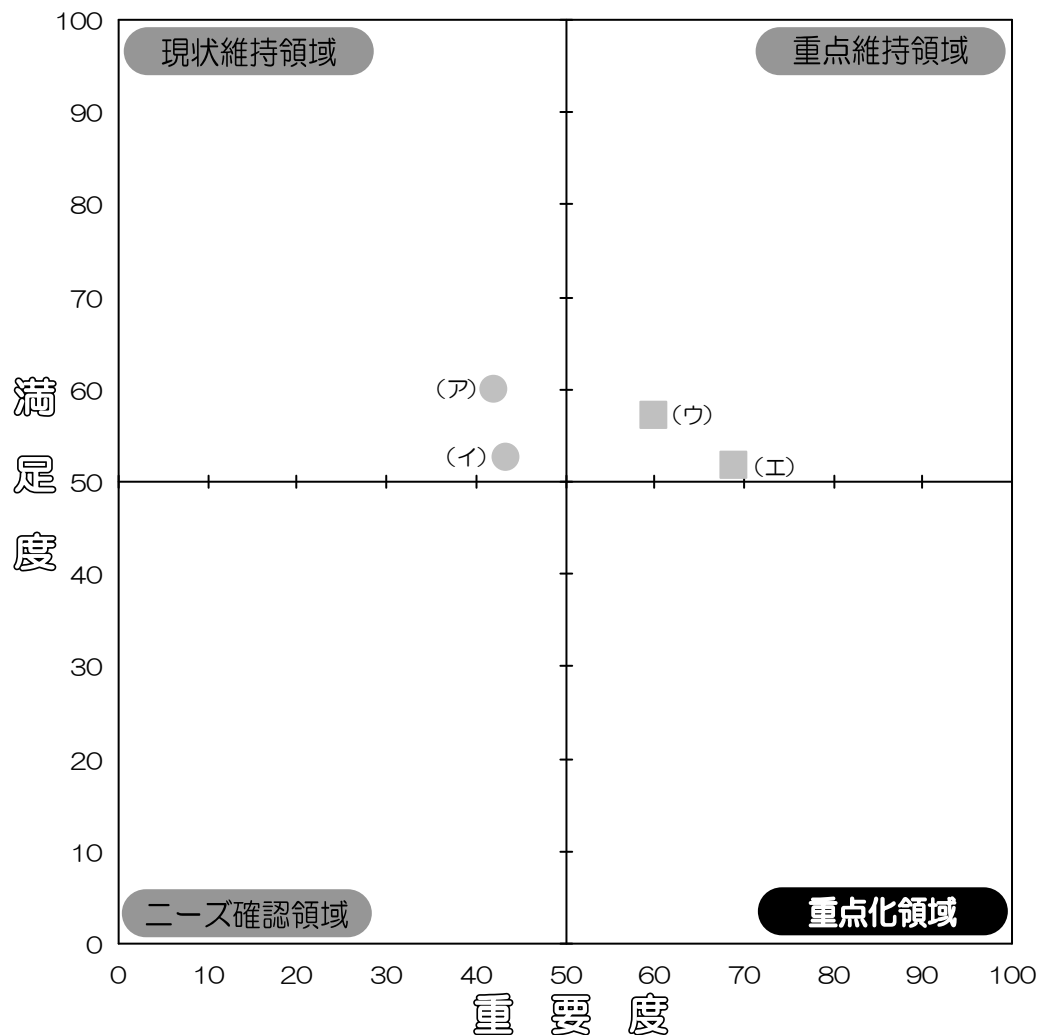
◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防ができている【●】	災害に対して強いまちになっている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	56.8	42.3	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	37.8	69.6	現状維持
災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	46.4	48.3	ニーズ確認



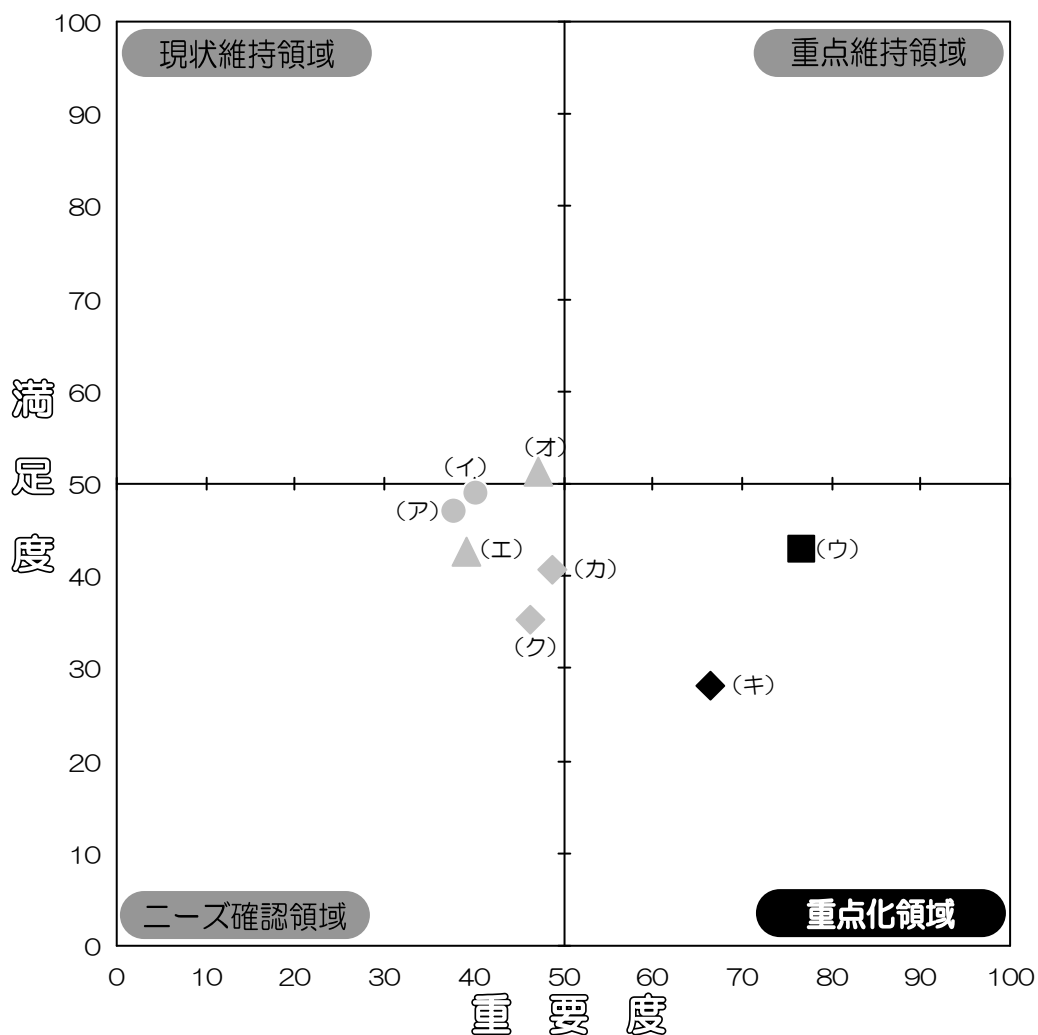
◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	42.1	59.9	現状維持
	心身の健康を維持するための体制が整っている	介護予防や心の健康管理への支援	(イ)	43.3	52.5	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(ウ)	59.9	57.2	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(エ)	69.0	51.8	重点維持



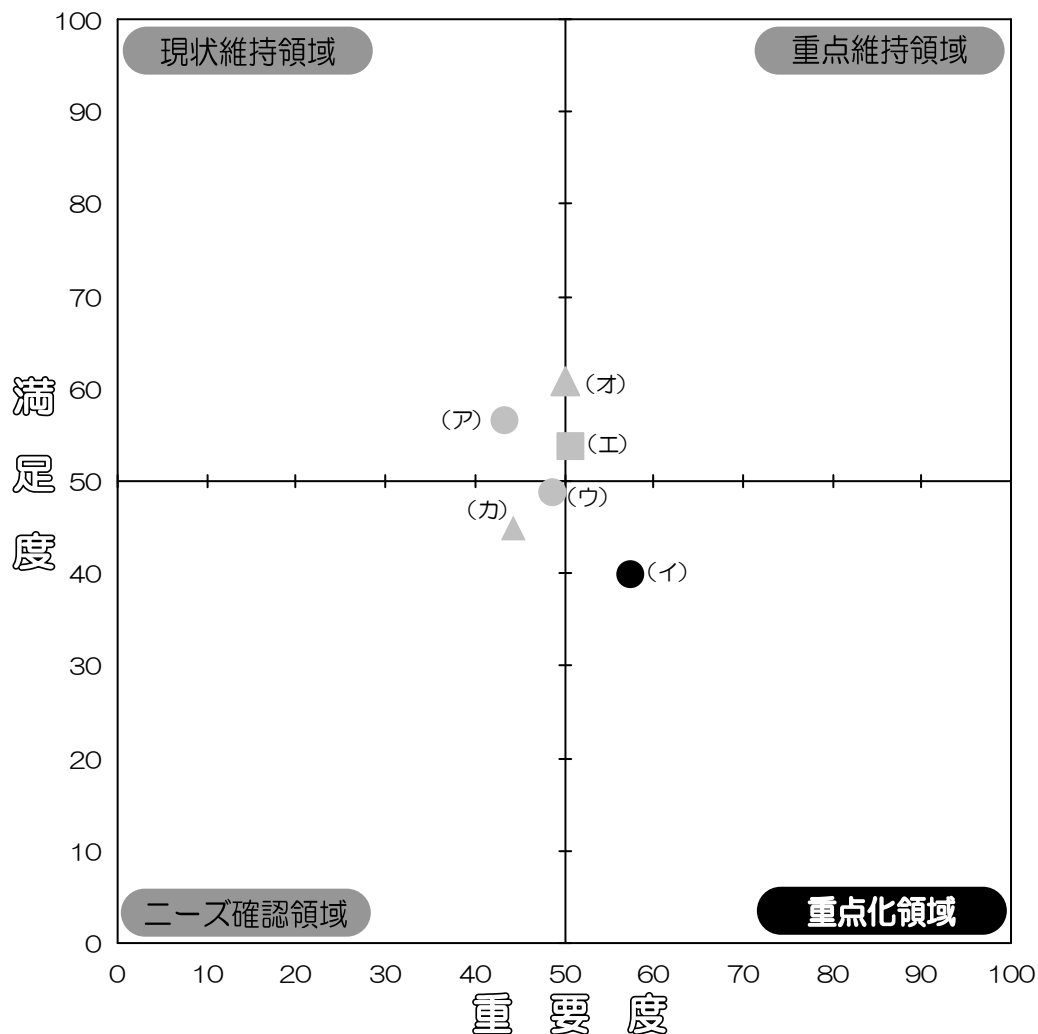
◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	37.8	47.0	ニーズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	40.2	48.9	ニーズ確認
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	76.8	42.8	重点化
1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(エ)	39.2	42.6	ニーズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	47.3	51.2	現状維持
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている	商工業の振興	(カ)	48.7	40.8	ニーズ確認
	市内に働く場所が増えている	雇用の確保対策	(キ)	66.5	28.2	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(ク)	46.4	35.2	ニーズ確認



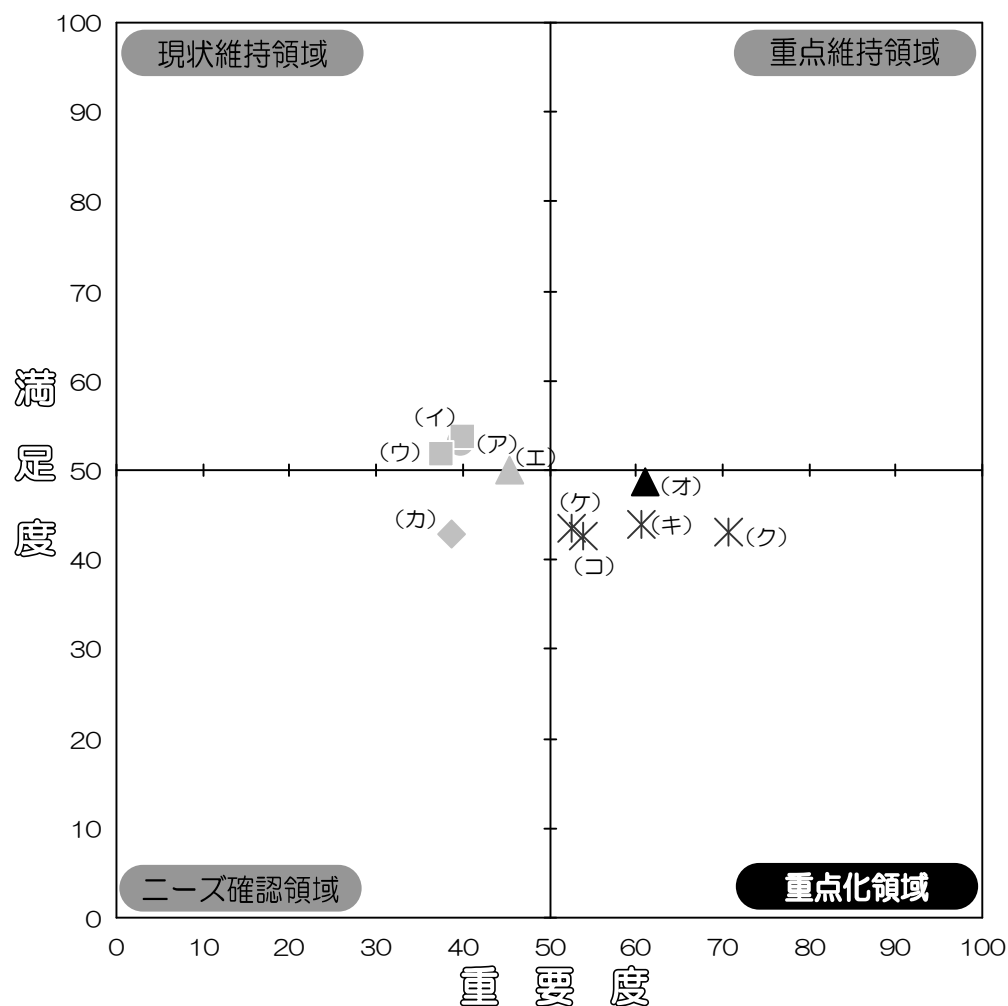
◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	43.5	56.5	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や山などの水質汚濁防止対策	(イ)	57.4	39.9	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	48.8	48.8	二ーズ確認
心安らぐ場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	50.7	53.7	重点維持
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	50.2	60.8	重点維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	44.2	45.1	二ーズ確認



◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	39.8	53.1	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	40.1	53.7	現状維持
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	37.5	51.8	現状維持
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができている	福祉の仕組みづくり	(エ)	45.5	50.1	現状維持
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	61.0	48.6	重点化
高齢者・障害者が安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	38.8	42.9	ニーズ確認
誰もが必要な支援を受けることができる【*】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	60.7	44.0	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	70.8	43.1	重点化
	障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	52.5	43.5	重点化
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者者への支援	(コ)	53.9	42.7	重点化

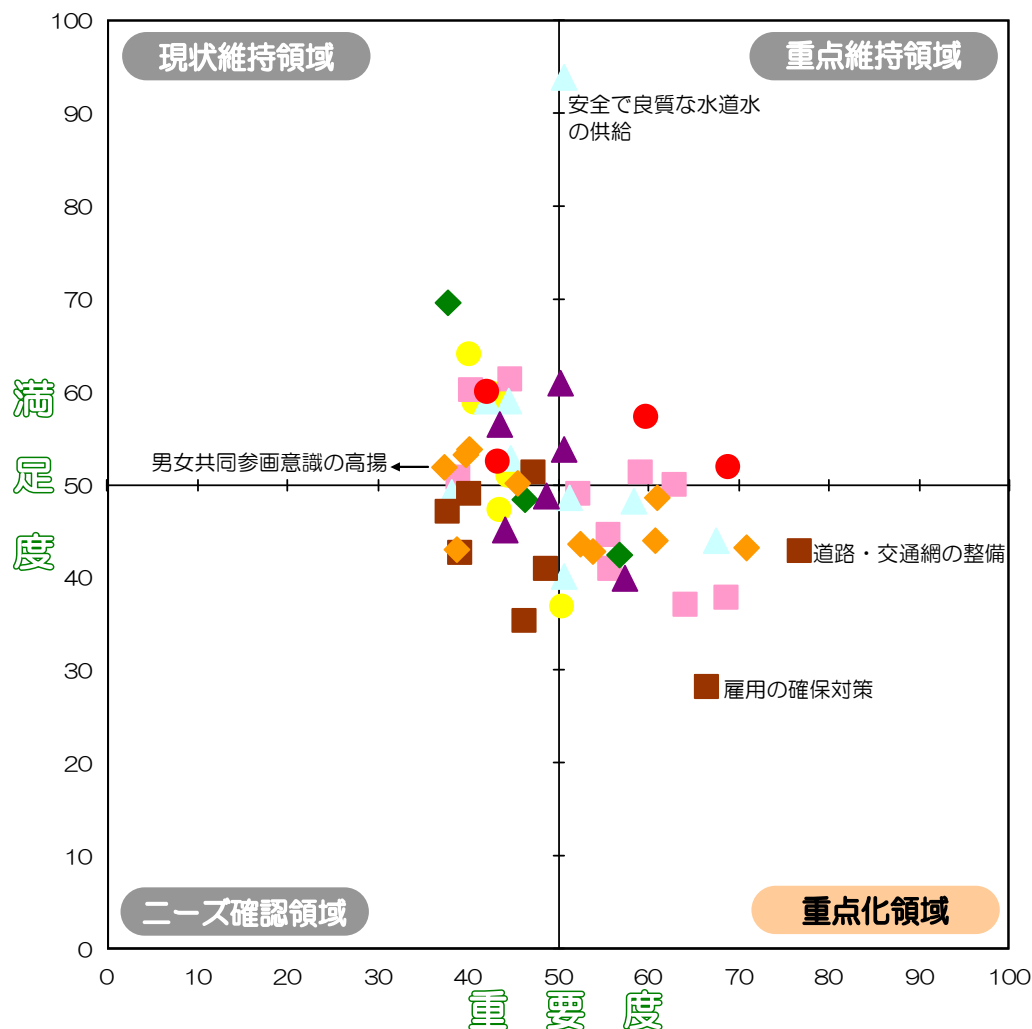


◆全施策

全体をみると、57施策のうち20施策が現状維持領域、6施策が重点維持領域、11施策が二一ズ確認領域、20施策が重点化領域に分布しています。

また、昨年度調査と比較して分布する領域に変更があったのは以下の8施策です。そのうち、今回調査で重点化領域に変更になった施策は、「大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策」の1施策です。

- ◆「高等教育の機会の提供」 二一ズ確認領域 → 現状維持領域
- ◆「大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策」 二一ズ確認領域 → 重点化領域
- ◆「安全で良質な水道水の供給」 現状維持領域 → 重点維持領域
- ◆「消費者保護対策」 現状維持領域 → 二一ズ確認領域
- ◆「観光の振興」 重点維持領域 → 現状維持領域
- ◆「商工業の振興」 重点化領域 → 二一ズ確認領域
- ◆「公園の整備」 現状維持領域 → 重点維持領域
- ◆「ごみの減量化とリサイクルの促進」 現状維持領域 → 重点維持領域



- 基本目標Ⅰ - 1 「生きがい創造する」
- 基本目標Ⅰ - 2 「次世代を育てる」
- ▲ 基本目標Ⅰ - 3 「暮らしの安全性・快適性を高める」
- ◆ 基本目標Ⅰ - 4 「人も街も災害に強くする」
- 基本目標Ⅰ - 5 「健康を育み、地域医療を充実させる」
- 基本目標Ⅰ - 6 「海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する」
- ▲ 基本目標Ⅰ - 7 「豊かな自然を未来につなぐ」
- ◆ 基本目標Ⅰ - 8 「みんながみんなを大事にし、見守る」

第7 自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる
	誰もが活躍する場が増えている	4	市内で働く人がいきいきと働いている
		5	障害者がいきいきと暮らしている
		6	高齢者がいきいきと暮らしている
	郷土への愛着心が育まれている	7	郷土の文化がしっかりと引き継がれている
次世代を 育てる	安心して子どもを生み育てて いる	8	子どもを生み育てやすい環境が整っている
		9	仕事と子育てが両立できている
	子どもの健康と安全が保たれ ている	10	子どもの心身の健康が保たれている
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている
	子どもの個性や能力が育まれ ている	12	等しく教育を受ける機会が保障されている
		13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている
		14	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
	岸和田の担い手が育っている	15	子どもが感受性や社会性を身につけている
		16	子どもたちが夢や目標をもって育っている
		17	あらゆる分野での人材が育っている
暮らしの 安全性・快 適性を高 める	健康的で快適な暮らしができ ている	18	生活を脅かす環境要因が改善されている
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている
		20	安全でおいしい水が安定的に供給されている
		21	良好な住環境が維持・改善されている
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	22	安全な食が生産されている
		23	地産物が地域で消費されている
	不安なく日常生活を送ってい る	24	安心して消費生活を送ることができている
		25	交通事故の不安を感じることなく外出している
		26	犯罪の不安を感じることなく暮らしている
人も街も 災害に強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	27	災害に対して強いまちになっている
		28	火事が減っている
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	29	災害に対する危機管理体制が整っている
健康を育 み、地域医 療を充実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	30	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる
		31	心身の健康を維持するための体制が整っている
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	32	必要な医療が安心して受けられる
		33	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	34	拠点の整備が計画的に進んでいる
		35	良好な景観が形成されている
	人や物が盛んに市内を行き交っている	36	市内の移動がスムーズにできている
	1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	37	地域の中で多文化共生が行われている
		38	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている
	経済活動が活発に行われている	39	多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている
		40	市内に働く場所が増えている
		41	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	42	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
		43	公共用水域の水質が向上している
		44	自然環境が保全されている
	心安らぐ場所が身近にある	45	公園を快適に利用している
	地球環境への負荷が減っている	46	ごみの減量化・資源化が進んでいる
		47	地球環境に配慮して行動している
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	48	非核平和への市民の意識が高まっている
	互いの人権を尊重しあっている	49	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている
		50	男女共同参画が実感できている
	ともに支えあう地域社会になっている	51	お互いに助けあう地域の関係ができている
		52	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている
	高齢者・障害者が安心して活動している	53	ユニバーサルデザイン化が進んでいる
	誰もが必要な支援を受けることができている	54	必要な介護サービスの支援を受けられる
		55	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		56	障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている
		57	生活困窮者などが必要な支援を受けている
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	58	地域の活動が活発に行われている
		59	公共を担う市民や事業者が増えている
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	60	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
		61	お互いの情報交換が活発に行われている
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	62	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている
		63	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	持続可能な財政運営が行われている	64	計画的に財政運営が行われている
		65	自主財源が安定的に確保されている
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	66	効率的かつ円滑に業務が実施されている
		67	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	68	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

2 いただいた様々なご意見

原則として回答者からいただいた文言をそのまま掲載していますが、同様のご意見を集約するなどの要約をしています。また、1つのご意見が複数のテーマにまたがる場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。

今年は「交通事故の不安を感じることなく外出している」のテーマに関するご意見を最も多くいただきました。また、3年間の推移をみると、例年「市内の移動がスムーズにできている」「ごみの減量化・資源化が進んでいる」のテーマについてのご意見が多く、これらの分野での市民の関心の高さがうかがえます。

1 生涯学習に取り組む市民が増えている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	12	3

- ・ 高槻、富田林の図書館のように、自然があり、ゆったり広い図書館。
- ・ 図書館について、岸和田市においても、指定管理制度の導入や窓口業務を民間業務に委託することを検討していただきたい。アルバイト的な人材ではなく、もっと図書館の働きを円滑に行う、司書としてスキルの高い人材の配置を求む。待遇においても、「本を貸してやっている」的な態度の職員が多い。生涯学習の場として利用者のニーズにあった図書館を求める。民間企業のノウハウを取り入れ、利用者の立場になって考えた図書館を運営していただきたい。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	8	5

- ・ 各校区内にプールとスポーツが出来るグラウンドを1つ造るべき。
- ・ 子どもが思いっきり野球やサッカーができる広場がなくて残念です。中央公園でボールを蹴っていても注意されたりします。「この公園ではこんなスポーツができますよ！」というような公園地図が欲しいです。
- ・ 少年野球をする意味で、硬式用グラウンドを整備して頂きたい。

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	7	3	3

- ・ 音楽をしています。各地域や公民館に音楽室があるのに浪切のスタジオしか使わせてもらえませんが、一部団体は使えるようです。市の持ち物なのに不公平感は否めません。外から有名な方々を呼ぶ前に、もっと地元で活動している芸術家を大事にすべきだと思います。
- ・ 若者が参加しやすい地域イベント、音楽サークルを中心とした大人の音楽会、公共施設ホールレンタルなどもっと利用しやすいように値段下げる。
- ・ 福祉や老人に手厚い印象を受けますが、未来ある若者や子ども達、そして芸術面においては（ダンスや絵画も含め）手厳しいイメージです。

4 市内で働く人がいきいきと働いている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	1	1	1

- ・ 若い人達の職場での雇用条件を良くして、定着率を up して下さい。

5 障害者がいきいきと暮らしている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	0	1	3

- ・ 老人や障害者の方も自分でできることを自分でする的な、何か労働やサークル・ボランティアなどがあれば、活気ある生活が送れるのではないのでしょうか？
- ・ 高齢者ばかりではなく、若者の障害者たちがもっとふれあう場所や事業所を充実させてほしい。事業所も定員がいっぱいで家にいる障害者がいる事をわかってほしい。ガイドヘルパーではなく、障害者同士、友達もほしいのです。

6 高齢者がいきいきと暮らしている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	5	10	4

- ・ 60才以上の雇用の充実をお願いします。シルバー人材センターの場所を増やしてほしいです。
- ・ 高齢者の保護だけでなく、社会事業含めて参画、高齢者、老人ではなく達人（人生）の活用と、彼らの生きがいの創出をはかる事により、社会コストの低減も目指せる。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	5	10	14

- ・ お城の石垣の保全にもっと力を入れて頂きたいです。ただでさえもろい和泉砂岩ですので、全国にさがけて岸和田から取り組んでいくのも十分理解を得られるものだと思います。具体的には樹木を減らすことです。根っこによる被害の他にも、本来あるべきお城の姿に戻ります。
- ・ 府内でも数少ない城下町で、「天守」がある城ですが、全国でも復元天守や「史実に基づいた」天守に再建した町や、建て替えを考えている町もあるそうですね。歴史通り5層天守にすべきです。
- ・ 岸和田市は歴史ある城下町です。城下町ならではの強みを活かして、伝統の継承や、昔からある商店等の継続的な営業、また農業や漁業関係者の後継者の育成等を支援し、歴史や自然を大切にするまちづくりをお願いします。
- ・ 大阪市内から来て15年になります。来た当時、岸和田祭は、大人が子ども達に対して、まちがっていればきちんと叱り、教え、今どきステキだなと思いましたが、今は、その時だけのもので、祭りが近づけば子ども達のテンションが上がり、全て祭ありきで何でも許されると思い行動するのが目に余ります。もっと、よい岸和田祭、健全な育成を期待します。

8 子どもを生み育てやすい環境が整っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	8	18	24

- ・ 子どもの医療費の助成をもっと充実してほしいです。
- ・ 私は現在3人目の子を妊娠中です。経済的な理由から産む事をためらいましたが、せっかくこの世に出てきた小さな生命を絶つことはできませんでした。少子高齢化の時代、みんなが安心して子どもを産めるよう、経済的な補助や保育施設などを、もっと充実させてほしいです。
- ・ 子育て支援。定員で制限しなくてもできるようにはならないですか？他の市だったら定員募集しなくても、楽しいおゆうぎをしてくれます。それに場所がキレイ。岸和田市の取り組みに期待しています。

9 仕事と子育てが両立できている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	19	19	11

- ・ 保育所が少なすぎる。働きたくても働けない。働いていないと保育所に入りづらいという悪循環になっている。
- ・ 所得で保育料が決定しますが、保育料を払うだけで毎月赤字になりそうくらい支払っています。2人保育園に入っていて月々5万円弱の保育料です。所得だけで保育料を決めるのではなく、もっと違う方法で保育料を決定して下さい。本当に生活が苦しいから働いているのに保育料の為に働いているようなものです。
- ・ 学童保育を1年でも長く（小4以上）確保していただけたらと希望します。
- ・ 母親もパートで、短時間で働ける職場があれば良いと思います。

10 子どもの心身の健康が保たれている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	18	6	5

- ・ 市内の中学校の給食を、ぜひとも早く開始して下さい。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	13	9	5

- ・ 子どもが安全で安心して遊べる場所を提供して下さい。（公園を多くしてほしい。又は、放課後、学校グラウンドを開放してほしい。）
- ・ 子どもを狙った犯罪が増えているため、子ども安全確保対策、お願いします。
- ・ 今は「岸和田市」とピンポイントで警報が出るのだから、「暴風域圏内でない」「温帯低気圧であるから」等の理由で学校園が休業でなくなるのはおかしいと思います。雨、風が強いのであれば、登下校の子どもの安全を考え休業にしてもよいのではないかと考えます。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	1	3	4

- ・ 義務教育において、地域ごとでの差が大きい。学力でも、治安、人格形成などでも。住む所で決まってしまうので、もう少し差を減らしてほしい。
- ・ 障害を持つ人々への学びの場の提供を増やしてほしい。
- ・ 発達障害児をより理解してくださる方に、サポートとして各小・中学校に配置していただきたい。

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	17	22	12

- ・ 教育に力を入れ、岸和田の公立小中学校は素晴らしいと言えるようにしてほしい。それによって、若い世代の呼び込みもできる。学校司書を専任の正職できちとした専門性をもった人を入れてほしい。
- ・ 中学校の先生は、自身の教科の教育に専念できず、生徒及び生徒の親への対応に追われています。よって、市が中心となって例えば親等への対応する専門職の方を設置するなどし、先生の負担の軽減を行い、教育の充実をはかる措置を直ちにとっていただきたいと、切に思います。

- ・ 子どもの学力低下が心配です。府内でも長い間下位に位置しています。学校教育の見直しと環境整備。子ども達が健全に育つ為の社会に、大人達がしていけないといけないと思います。

14 安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	11	10	12

- ・ 小学校のトイレの美化（洋式を増やす）。私立幼稚園にいた子は、小学生になりトイレが汚くおしっこを我慢する子がいる。
- ・ 岸和田が子育てしやすい町を目指しているのはよくわかりますが、図書館増設、中学校の給食等、親（有権者というべきか？）を甘やかすすぎだと思います。それよりも義務教育（小、中）の場である校舎のメンテナンス、建て替えを進めてほしいと思います。教育の場があまりにもお粗末です。ご一考下さい。
- ・ 小学校、中学校の教室の冷房暖房対策を、早急をお願いします。
- ・ 岸和田の小学校、中学校にプールがなく、学校施設の充実欠ける。もっと他の市町村に負けない市になるべき。
- ・ 小学校の耐震と教員の充実。1クラスの生徒人数の削減。
- ・ 中学校校庭の芝生化を再びやってほしい。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	8	16	10

- ・ 子どものうちから道徳教育をきっちり教えて、マナーを守れる人間、質を育てていける教育の見直しが重要じゃないでしょうか？やってもらってあたりまえじゃなく、やってもらってありがとう、何か私達にも出来ることはないかな？と思える人間作りに力を入れて下されば、自然といい街になるのではないのでしょうか？
- ・ 最近、小学生～高校生ぐらいの子のマナーが低下しているように思います。（自転車での蛇行走行やショッピングセンター内でのスケートボード等。）
- ・ 小・中学校の放課後の下校の様子。自転車の放置、2人乗り。教職員は多忙だと思いますが、時には見回りをしてほしい。

16 子どもたちが夢や目標をもって育っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	15	9	6

- ・ 子どもの学校内での授業を受ける態度等、各家庭の責任も大きいのですが、教育者としての熱意の低さを感じます。学校、親、関係者の意識を高め、次世代をになう子どもたちを育てて欲しいと思います。
- ・ 子どもの健全育成を最優先に考えてほしいと思います。子どもが成人し、市内に留まる若しくはふるさと納税などを通じて貢献することで、10年後、20年後は大きく変わっていくことになると思います。

17 あらゆる分野での人材が育っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	4	2	1

- ・ 大学や高校の誘致をしてほしい。

18 生活を脅かす環境要因が改善されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	6	7	13

- ・ 夜中のバイクの騒音がうるさくて子どもがおきてしまう。
- ・ JR下松駅（久米田南六）すぐ南の踏切の車通行時の軌道を通る音がうるさい。
- ・ 近所の犬がすごくうるさいです。人が通るたびに吠え続けます。飼い主は犬に対して何一言も言いません。誰もいないのに吠え続けている時もざらではありません。5分ぐらいは吠え続けています。
- ・ 古くからの住人は、田畑や家庭ゴミの野焼きが当然とおもっており、住民への影響（迷惑）を考えていない。きっちりと野焼きが環境にも悪く近隣への迷惑行為であることを周知してほしいし、野焼きをさせない対策をお願いしたい。
- ・ 浜校区に住んでいるのですが、頻繁にプラスチック？を燃やしたような臭いがし、窓を閉めなければ我慢が出来ないほどの臭いです。体に有害ではないか心配です。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	18	27	19

- ・ 子ども大人問わず、ごみを捨てる人が非常に多いので「ごみはごみ箱へ」や「たばこの吸殻は携帯吸殻入れや吸殻入れへ」ともっと生活環境をきれいにする気持ちをもたす推進をするべきだと思います。生活環境がきたない（みだれている）と治安悪化につながるので”岸和田市はどの町よりもきれい”というイメージをすすめていけばよりよいまちづくりができていくのではと思います。
- ・ 町・公園等の美化のために、犬のフン対策、ゴミのポイ捨て、特に大人のタバコ吸殻のポイ捨て禁止の啓発運動を重点的にしてほしい。
- ・ 歩きタバコ、タバコのポイ捨てなどのタバコに関する禁止条例を作成してほしいです。
- ・ ペットの糞害についても、泉佐野市が施行したように、糞の置き去りに罰金を科せればよいのではないかと実際に徴収する事はなくても、マナーの意識、抑止力の一環にはなると思います。
- ・ 岸和田に生まれ育った私は、これまで市が下水道事業を推進してきたお陰で生活・環境面が充実しているといい、住んでよかったと実感しています。70才代としては、次の世代への責任として、命と暮らしを守り、安全安心な社会、住みよい街をつくることだと考えています。このことを行政運営に求め期待します。
- ・ 岸和田全市、下水道の完備を望む。浄化槽のため非常にそう思う。

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	4	5	1

- ・ 水道代が高い。

21 良好な住環境が維持・改善されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	9	20	5

- ・ 川が草だらけになっているのに、何もしてくれない。（近所の人々が市に問い合わせても、予算がないためと断られた。）
- ・ スーパーの前などで若者が騒いでいるので、とても嫌な気持ちになります。
- ・ 他県からの移住者にも住みやすい都市にして下さい。

22 安全な食が生産されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	2	0	1

- ・ 農家や漁業の人達がTPP参加におびえなくてもよいように、市の独自の産業を考えて欲しい。

23 地産物が地域で消費されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	2	1

- ・ 地産地消を推進する気持ちがあれば、岸和田の農家の人を集めて、岸和田城の周り等で、即売会、バザーみたいな事をしてはどうでしょうか。一度生産者と対面して直接購入することができれば、選択の幅が広がるのではないかな？もし、こうしたことを行っていたのであれば、宣伝不足だと思います。

24 安心して消費生活を送ることができている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	2	0	1

- ・ 消費者を守る町に推進して欲しい。

25 交通事故の不安を感じることなく外出している

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	26	19	45

- ・ 自動車の運転技術の向上。歩行者、自転車のマナー（高齢者の自転車の運転など）。
- ・ 違法駐車が多すぎて幼稚園に安心して通園するのが不安です。事故が起きてからでは遅いです！！
- ・ 道路の脇にある木々が伸びすぎているところがあるのに、見回りされてなく伸び放題になっている。事故の元ではないでしょうか？
- ・ 旧26号線はバイク用の専用があるが、新26号はないので、何かつけてもらえたらなあと思う。
- ・ 春木駅の南海線の踏切を何とかしてほしい。大人もですが、子どもの自転車、車が、そのうちに大事故になりそうです。一方通行はできないのですか。それとも跨線橋をせめてスロープにできないのですか。
- ・ 南海春木駅の高架工事、実際の計画はあるのでしょうか？駅南の踏切で、人、自転車、バイク、車の混雑時の危険さは異常です。私がこの地へ来て43年間、全く変わっておりません。
- ・ 土生交差点、土生交番前の右折対策！
- ・ 東岸和田から天神山にかけて歩道が狭く危険なので、広くしてほしいです。
- ・ 駅周辺や旧市ばかりきれいにしないで下さい！桜台中、常盤小、光明小など、通学路が狭い上に交通量がすごく多い。いつ事故があってもおかしくない地域です。道幅を狭くすると車の通る道を作るとか、なにか方法を考えて頂きたいと思います！！
- ・ 府道30号線の足元にある青い光を、岸和田市にも設置してほしい。（和泉市まであります。）
- ・ 岸和田駅前商店街の1本大阪側の道が、バスがいれば、旧26号線に折れる時、車線を止めてしまうため、よく混んでいます。信号付近だけ、もう少し広くならないのですか。
- ・ 岸和田駅前通りの朝の自動車の通行取締りをしてほしい。
- ・ 朝陽校区ですが、ベイサイドにあるマンションが朝陽校区に入る時（浜校区との選択があったと思いますが）、臨海線が通学路になるので、臨海線に歩道橋を作るのが前提であったように思いますが・・・。

26 犯罪の不安を感じることなく暮らしている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	21	18	15

- ・ 防犯についてもう少し力を入れてほしいです。公園にももう少し見回りに来て、危険な事をしている人をつかまえたり注意したりしてほしい。
- ・ 防犯カメラ、防犯灯、なるべく多く取り付けをお願いします。
- ・ 最近、振り込み詐欺まがいの不審な TEL が多いです。身近に感じています。お互い情報の共有が必要だと思います。

27 災害に対して強いまちになっている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	5	2	4

- ・ 海の上の焼却場で大丈夫か。南海地震の対策は。市役所の位置は大丈夫か。
- ・ 旧 26 号線より西は道路が狭く入りくんでいて、災害時に危険なところが多い。

28 火事が減っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	1	0	0

29 災害に対する危機管理体制が整っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	5	2	2

- ・ 災害時の備蓄（食品、飲料）の十分な確保と、避難場所（津波時）の確保と、住民への周知徹底
- ・ 防災拠点の周知をしっかりとしてほしい。（ハザードマップ配布など）

30 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	1	6	1

- ・ 老人が元気で暮らせる様、地域に寝こまないように、元気なうちから体力づくり等を利用できる施設を作してほしい。スポーツセンター等の有料だと年金で行きにくいので、安価で利用しやすい場所があれば嬉しいです。

31 心身の健康を維持するための体制が整っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	0	0	1

- ・ 疾病を未然に防ぐための健診（がん検診）の充実（毎年の実施）

32 必要な医療が安心して受けられる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	11	1

- ・ 病気になった時、病院に入院できるのか心配

33 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	24	18	7

- ・ 市民病院に小児科、産婦人科が欠けることはあってはいけないと思う。
- ・ 市民病院の待ち時間は高齢者にはつらい。
- ・ 救急で市民病院に運ばれた時、医師の数が少なく患者が多いため長時間待たされた。患者数のわりに医師が少なく、救急の受け入れ態勢が整っていないので、不安を感じた。

34 拠点の整備が計画的に進んでいる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	21	11	15

- ・ 岸和田駅近辺を、もっと活発な場所にしてほしい。
- ・ 泉北高速鉄道を和泉中央から岸和田市内（三田町）に線路をつなげて町の活性化に！！
- ・ 自然も大切にしつつ、山手の方も開発して行ったら町（市）がうるおうのでは…（電車等・・・和泉中央から伸ばすとか）
- ・ 南海本線及びJR各駅から、公共施設への案内板の充実と利用道路の整備。（例）久米田駅から中央公園までの案内板と道路の拡張。又は、イベント開催時のシャトルバスの運行。（各駅から各公共施設）
- ・ 東岸和田駅の改札口を、山側だけでなく海側にもつくるべき。
- ・ 公共機関、各種店舗は鉄道の駅を中心として配置すべきだね。コンパクトシティ岸和田を目指せ。

35 良好な景観が形成されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	1	4	2

- ・ 岸和田は、もっと景観の部分で光ってほしいです。
- ・ 市の中心部を縦断する春木川の河川工事の歩道はほぼ完成に近いのですが、残念ながら、ほぼ中心部の下松駅の北高架橋のトンネルと、額原町のダイヤモンドゴルフ場（久米田池側）歩道との2箇所の工事がストップ状態になっており完成していません。地域周辺の人はもちろん、ウォーキング等で久米田池⇄中央公園へ回りたい人等、春木川の河川工事の完成を楽しみにしています。

36 市内の移動がスムーズにできている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	54	75	30

- ・ 山手地区は、生活基盤がかなり遅れているように思います。特に公共交通の利便性が悪く、道路整備も遅れていると思います。人口も数少なく、費用対効果の面でなかなか手をつけるのが難しいこととは思いますが、市民が平等に生活していけるためにも、再考して頂ければと考えております。
- ・ 交通網の充実。路線バスをトンボ池方面から和泉中央駅へつなげてほしい。
- ・ 東岸和田から市民病院に行けるバスを出してほしいです。
- ・ 交通の便が悪く、年寄りの親が車の運転をしています。バスがもっとあれば・・・。
- ・ ローズバスはすごく助かっています。もう少し便数が多いと嬉しいのですが、採算面を考えると無理は言えないかなと思います。日曜日も運行してくれると買い物にも便利なのですが。
- ・ 愛彩ランドの品々は、農薬なし等、消費者の立場にたっとうれしい品々があり利用しています。岸和田からのバスはありますが、山手からは交通の便が悪く乗り換えは不便です。ローズバスのルートに何らかの考慮はできませんか？

- ・ 山手側のローズバスは活用の意味は無いと思う。
- ・ 市民の足がスムーズにいけるようにしてほしい。100 円にこだわらなくてもいいのではないですか。駅まで行くのに時間がかかりすぎる。
- ・ JRのはるか東岸和田での停車及び観光客の利便性を高めて振興を図る（ローズバスを東岸和田駅前まで走らせる等）
- ・ 府道 30 号線より山手側の道路整備
- ・ 山手の道路ばかりきれいになっている。
- ・ 府道 30 号線から久米田中学、久米田寺に向かって入る細い道路は、多くの車は久米田寺方向から降りてくるのを優先にして利用していますが、知らない人は分からずに久米田寺方向へ上がろうとするので、双方が難儀する場面に出くわします。道路表示に西行優先を掲げてくださればスムーズに行けると思います。道路沿いの溝もあり、行き交うのに端に寄り過ぎて脱輪されているのも何回か見ました。
- ・ JRや南海本線の踏切の高架を進めて下さい。

37 地域の中で多文化共生が行われている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	4	2	1

- ・ もっと国際的なまちになったらいいと思う。

38 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	36	44	14

- ・ 観光振興とともに、豊かな自然環境（海、山など）を活かした宿泊もできる施設整備を民間の力も活かして整備すること。（例：岸和田祭に来たが宿泊先が無く、泉大津のホテルに泊まったという方がおられました。）
- ・ だんじり祭には、2日間で約50万人の人が出ますが、普段は岸和田城、いよやかな郷等がありながら、あまり活かされていないような気がします。もっと農、漁、産業と観光に考慮したらと思います。
- ・ 観光業は一時的なブームに頼るより、昔からの岸和田のよさを見直し、永続的に利用される観光業を進めていくべき。
- ・ 観光のことにに関して、勘太夫橋と寺前橋をまともな姿に戻して、紀州街道の城下区間を本町あたりと同じ舗装にできたら、さすが岸和田と喜んでもらえると思います。観光客だけでなく市民の誇りにもなります。また、雰囲気づくりのひとつの案として、「岸和田本町」「城見橋」の交差点名を「北大手」「東大手」にしたなら（或いはかっこ書きでも）、品格が上がると思います。
- ・ 観光客にもっとわかりやすい行き先表示板が必要。
- ・ ゆるキャラを作るなら作ったで有効的に活用できるのではないのか？ちきりくんとか、見かけへんやないか！

39 多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	9	7	5

- ・ 法人税の確保に商工業の活性化が必要。企業の流出を防がなければならない。
- ・ 岸和田競輪もあるので、自転車の街としてサイクルロードの整備や、自転車施設・店舗などあれば、活気ももっと出るかなと思います。

40 市内に働く場所が増えている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	14	6	8

- ・ 雇用の確保をしっかりとしてほしい（高齢者、若者、障害者）。岸和田にあれば働きやすい職場があり、人口が増えれば、自然と活性化にもつながる。地元での雇用があれば、地元産食品の消費、生産開発と、良いサイクルとなる。年間で、岸和田での雇用者数〇%以上とする目標を立て、市政は最大に斡旋、協力していく。
- ・ 農作物だけでなく、行政も地元採用、地元定住を優先してほしい。なぜ他市に住む職員に給与を払い、市民の雇用機会が減るのか？地元民だからこそそのコミュニティを活かせる部署があるはず。
- ・ 市が率先して正規職員の雇用を行い、正規があたりまえという範を示すべきです。
- ・ 大企業誘致の努力をすべきだと思います。

41 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	12	15	12

- ・ 岸和田の商店街は活気があまりないような・・・。もう少し良い店を入れた方が・・・。だんじりだけでは無理があると思います。岸和田のまちを良くしていきましょう！高校生より。
- ・ 南海岸和田駅前商店街の振興、活性化が急務と感じます。シャッターを下ろしている店舗を活用して小売店、商店の誘致などで活気を取り戻してほしい。
- ・ JR 東岸和田駅付近が高架になったら、にぎわいの中心はそちらに移るのではないかな。南海岸和田駅付近は寂しいからね。アーケードに自動車を通したらだめだよ。
- ・ 高槻の JK カフェ、ジャズストリートのような、若者が盛り上がる場所や、皆が集まりやすいような魅力ある商店を中心にした街づくりがほしい。

42 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	4	4	3

- ・ 街路樹を見直すべき。葉が生い茂る街路樹は年に1回であっても木を手入れしないとイケない。それには人件費はかかるし、また低い木を植えられると道路に出る際に車が来るのが見えないのでとても危ない。早く切してほしい。泉大津のような街路樹は、花も楽しめるし足元に葉が茂らないので危なくないしとても良い。
- ・ 固定資産税を少し減らして、田を売って住宅を建てるではなく、田でいかに農作物を作る・・・利用するを考えて、緑豊かにしてほしい。

43 公共用水域の水質が向上している

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	5	2

- ・ ここ数年で、岸和田市の整備や景観、川や海の水質等、すごく良くなってきていると思う。岸和田市はがんばっている！！と思います。
- ・ 中央公園の川を美しくしてほしい。工事するたびに川底が浅くなり、水が少ないので鯉などが泳げない。

44 自然環境が保全されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	5	2

- ・ 私の住んでいる周辺は緑が多く公園もあり、畑も多い。今後もこの環境を保って欲しいと思う。
- ・ 文化財の保護、森林などの保全！！

45 公園を快適に利用している

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	15	11	10

- ・ 地元の街の公園が汚い。浜の公園や町内の砂場は、概ね砂が固まっており、吸い殻、猫の糞、金属片、ガラス片が混じっていて危険。砂場の洗浄を検討していただきたい。
- ・ 犬を飼っている家が増えていると思いますが、犬が遊べる場所をもっと増やして、犬が安全に走り回れる場所を作して下さい。（例えばドッグラン施設）
- ・ 流木墓地について。公園墓地と聞いていますが、大木が多いので、落ち葉の時期が来ると墓掃除に時間がかかり大変です。木を切して下さい。
- ・ 山滝地区に公園がほしい。子ども達が外で遊べる場所がない。
- ・ 関係者の方へ（市役所） 岸和田市内、各地の公園の管理と整備をありがとうございます。その実績と大切さを、シニアになった現在、身近にありがたく感じています。

46 ごみの減量化・資源化が進んでいる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	56	49	35

- ・ 貝塚市と共同でクリーンセンターを造り使っているのに、なぜゴミ袋の値段があんなに違うのか！！
- ・ 堺市から岸和田へ移り、ゴミ袋の有料化に驚きました。各家庭から出るゴミ、環境を考えると仕方ない事かと思いますが、粗大ゴミは月一程度、地域で集めるなり考えて頂きたい。
- ・ 指定されているゴミ袋は、現在 10L、20L、45L の三種類だが使い勝手が悪いので 30L を追加して欲しい。自治体の事情はあるだろうが、ゴミ袋代が他市に比べて高い。
- ・ 月に1回でもプラスチック収集日にペットボトルを集めることはできないでしょうか。
- ・ 廃油を集めてくれたり、陶器や小さな金属・ガラスを収集してくれるのは助かります。
- ・ もっと選別して分別して処分する方が良いと思います。（ゴミ減量化）
- ・ ゴミを分別して出しているが、缶を集めている人が持って行くので分別している意味がない。条例で罰則を作してほしい。
- ・ ゴミ袋（赤い袋）、高いのに、持つところの下部分がすぐ破けて裂けてきて困ります。もう少し強度をつけて下さい。

47 地球環境に配慮して行動している

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	6	3

- ・ 毎日、環境省大気汚染物質広域監視システムでPM2.5を見ています。貝塚市や和泉市で数値の高い日があります。岸和田市もPM2.5が測定できる装置を設置してほしいです。
- ・ 今ある緑を大切にしましょう。便利さはほどほどに、自然への恩を返す時ではないでしょうか。そんな取り組みを期待しています。自身も出来る限りは行っていますが。

48 非核平和への市民の意識が高まっている（0件）

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	2	0	0

49 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	0	0	3

- ・ 地域的な差別がある町があるのにはびっくりしました。
- ・ 地元の人と引越されてきた人達との分け隔てのない町づくりをお願いします。

50 男女共同参画が実感できている（0件）

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	0	0	0

51 お互いに助けあう地域の関係ができている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	3	4	4

- ・ 大人が笑顔で地域仲良くできる町づくり。皆で協力し合って岸和田の町が発展していく事・・・願っています。
- ・ あいさつが活発に行われるまちづくりも必要かと思います。人の入れ替わりがすすみ、隣近所の人ともあいさつすらかわさない事が本当に増えたところ近年そう思っています。

52 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	13	8	2

- ・ 国保料が高く、滞納が多いと聞きますが、国保料を軽減し、低所得者対策の充実を！
- ・ 介護予防や健康づくりなど、介護・医療費を適切に利用するように取り組んでもらいたい。

53 ユニバーサルデザイン化が進んでいる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	4	1	1

- ・ 「だんじりのまち岸和田」一辺倒ですが、「岸和田市総合基本計画」の「市民自治都市の実現」「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」のまちづくりに、一層の推進を希望する。

54 必要な介護サービスの支援を受けられる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	6	4	5

- ・ 私の夫は介護保険でさまざまな手助けをしてもらいました。本当にありがたかったです。
- ・ 高齢化が進む中、介護負担が軽減されるような、福祉制度の充実を希望します。
- ・ 介護保険等の申請に時間を要し、生活が困るケースは多くないでしょうか？

55 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	12	6	6

- ・ 老人が日中安心して過ごせるデイケアやホームステイ等の施設を多く作って下さい。
- ・ 3年後、60歳以上の夫婦（子どもなし）となります。高齢者対策の充実を望みます。2人とも自動車免許を持っていない、緊急時の対応に苦慮します。まだ2人とも健康ですが、どちらかが倒れると困ってしまいます。70歳以上で結構ですが、月1回の緊急対応補助として、タクシー代補助願えないでしょうか。
- ・ ウエルエーシング岸和田をもっと市民の方に知ってもらえるようにしてほしいです。

56 障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	9	3	2

- ・ 市役所の方にはいつもお世話になり、ありがとうございます。障害を持った子どもがどうすれば幸福生活を送れるか、いつも考えています。

57 生活困窮者などが必要な支援を受けている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	24	36	12

- ・ 生活保護を受けている人をきちんと調べた方がよい。（充分働ける人が受けている。）
- ・ 生活保護の適正受給のため、専門職が必要。有資格者を採用すべき。
- ・ 低所得の人を優遇する制度が多すぎる。高い税金を払っているのに所得制限にかかり非常に不満。こんなことばかりでは高所得を得る職業を志す若者がいなくなるのではないか。

58 地域の活動が活発に行われている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	9	3	4

- ・ 市民ボランティア etc、定年を過ぎた熟年世代の活動の場となる受け皿の充実。
- ・ 各町子ども会に絶対加入等を市と学校と地域が協力し、自立するための術を考え、生活保護等をあてにすることのない大人を育てる必要があると思います。

59 公共を担う市民や事業者が増えている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	0	0	2

- ・ 岸和田に住んでいて、安心、安全、希望の持てる町、市を築いていく事が最重要です。町組織で、幼少から老人まで全員参画で取り組んでいるか。各種団体に所属している人で複数（2～3個）重なっていないか。

60 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	21	0	4

- ・ 岸和田市について、まちづくりや環境、教育などの岸和田の取組みについて何も考えたことがなかった。こういう取組みを知らない人は多いと思う。いいまちをつくっていくには、市民みんなの協力が必要だと思う。市を中心に、もっと情報を発信するべきだ。岸和田は、子どもから高齢者が安心して暮らせるまちになってもらいたい。
- ・ 「まちづくり」や「市政」に積極的に関心を持っていなかったので、今後は関心を持った方がいいなと思いました。

61 お互いの情報交換が活発に行われている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	32	32	14

- ・ 岸和田市の広報は、町内会に入っていないと見ることが出来ずにあります。新聞の折り込み等に入れていただけないでしょうか
- ・ 「広報きしわだ」以外でも、岸和田市の取組みをもっとアピールしてほしい。取組みがわからないからアンケートの回答も「やや不満」が多くなってしまう。
- ・ 情報を多くの人々に知ってもらえるよう、努力してほしい。
- ・ 少しでも市民の声を聞き、先につないで下さい。

62 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	4	8	5

- ・ 作業（こなす仕事）から創造する仕事への転換が必要。
- ・ 市の職員で給料に見合う仕事をしていない人がいる。市職員を減らしたらどうか。
- ・ 市役所の業務が遅い。公務員はなんて楽なんだろうと思う仕事ぶりが多い。学校の先生もサラリーマンみたい。

63 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	9	10	5

- ・ 目に見えるまちづくりの取組み（プラン）を見せてほしい。
- ・ 私は、地方自治体は住民の命と暮らしを守ることが責務だと考えています。しかしながら、市は行政改革の名のもとに公的責任を放棄し、民営化推進の前のめりの行政運営を進めていることに危惧を感じ、その姿勢を改めていただきたいと思います。
- ・ いろいろな政策を実施して頂いていると思いますが、市民に対するアピール（その効果や反省点など）が多い方がいいと思います。

64 計画的に財政運営が行われている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	15	21	2

- ・ ゴミの有料化など市民に負担を求める公共料金を軽減して下さい。そのために予算の配分を市民の目線で見直して下さい。
- ・ 市の予算には限りがあるのだから、あれこれ手を出さないでライフラインや教育環境、町並み、景観の美化、道路、安全など、基本的なことに集中してほしい。一部の暇と時間がある人や特定の思想の人達を援助するようなイベントやカルチャーはやめてほしい。

65 自主財源が安定的に確保されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	11	11	5

- ・ 企業誘致促進し、財源の確保が安定して求められる。
- ・ 脱税を徹底的に排除すべし。
- ・ 住民税が高額でつらい。

66 効率的かつ円滑に業務が実施されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	22	16	10

- ・ 市役所でのバイトの人数が多いため、手を持て余している方をよく見かける。必要最低限の人数にし、一人ひとりが常に仕事をしている状態にしてください。
- ・ 事務作業ばかりで大人数入れないで、もっと外回りを増やして地域がどんな状態かもっと勉強してほしい。事務員の人数が多いのに要領が悪い。無駄に人入れ過ぎ。アンケート調査するんやったら、無駄な税金使わんと自分らの足で聞きにまわったらいいと思う。
- ・ 市政運営の無駄を省き、市職員の益々の努力発展を願います。

67 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	8	16	6

- ・ 無駄な建物にお金をかけないで。
- ・ 市役所、福祉センターが古く、景観・安全性上、もっときれいにしてはどうか。
- ・ 南町にあるN T Tのビルを借り受けて、本庁の建直しをしてはどうか。

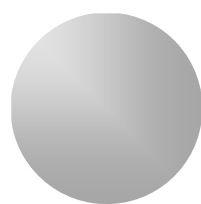
68 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

自由意見の 件数の推移	H23	H24	H25
	37	22	23

- ・ 週1回でいいので、業務延長日を設定（例えば水曜のみ～19:00 まで各担当課に1～2名当直を設置）→休んで手続きすることが困難でも行きやすく。
- ・ 証明書の発行など、市役所まで手続きに行っても、再度赴かなければならないことが数回ありました。妻が障害者で、もっと省ける（負担にならない）ものもあると思います。非課税の証明書等、インターネットで分かると思うのですが。
- ・ 市役所内がお昼の12時に電気が消えるのがおかしいと思います。用があって来ている市民に“昼休みだから早く帰れ”と暗に言っているように受け取れます。市民サービスを行うサービス業と考えれば、12時のチャイムがながれるだけでも充分すぎるのではないのでしょうか。
- ・ 役所対応が悪い。いつも不満に思う。
- ・ 私は色々な役所を訪問しますが、岸和田市役所の窓口は親切で丁寧である。
- ・ 職員によってレベルが違いすぎる。どうしようもないことかもしれないが、窓口でとても困る。
- ・ 職員の服装が派手（特に女性）。事務中心ならば、職員とわかりやすいように昔のような制服がほしい。（市民と区別がつくように。）

その他の意見

- ・ だんじり祭だけでガラが悪いというイメージがなくなるようにしていきたい。北大阪方面や神戸方面の人から、岸和田はいつまでもガラが悪く、イメージが悪いです。ただ、人情深いという面もあっていいところもあると思います。
- ・ 日々の生活の些細な事で「祭り」に関連づけられ、特に興味のない者にとってはなかなか住みづらい町です。せっかく岸和田城もあるのに、もう少し上品なイメージを前面に出してもらえると有難いです。下品で荒々しいイメージしか他地方の方に思われないのが悲しいです。出身地を言うのが恥ずかしくなるような場所にしてほしいです。
- ・ 人口減が気になる。近いうちに20万人を切る。何らかの対策や歯止めが必要と思う。
- ・ 和泉市と岸和田市の発展、何が違うのでしょうか？人口は岸和田市に近づいてきています。和泉市の火葬場はホテルみたいです。もう少し行政でしっかりと取り組んでほしいです。このままでは人口是和泉市に追い越されますね。
- ・ ヒアリングするなら、今後に必ず活かしてほしい。
- ・ 質問事項が多すぎる。もっと絞って質問すべき。
- ・ 久しぶりに岸和田に住んでみて（岸和田育ちで、就職後しばらく離れていました）、やはり良い街だと感じているので、これからもさらに元気な街として成長してくれたらと願いますし、自分自身もその一員として元気に生活を築いていきたいと思っています。ステキな街づくりを楽しみにしています。
- ・ 市役所の皆様の平素の活動に感謝しております。岸和田発展の為、頑張ってください。



卷末資料

平成25年度 岸和田市市民意識調査

～ あなたのご意見をお聞かせください ～

～ ご協力をお願い ～

岸和田市では、市民の皆様からご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

この調査は、市民の皆様から市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きするものです。「これまでの施策が、どれくらい効果があったのか?」「今後、力を入れる必要がある施策は何か?」を確認しながら、今後の市政運営を進めていきたいと考えています。

今回の調査は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の方々4,000人に、無記名でのご回答をお願いしています。個人の秘密がもれたり、他の用途に使われたりするなどのご迷惑をおかけすることは一切ありません。

集計結果は、市のホームページや「意識調査報告書」などを通じて公表する予定です。お手数をおかけし恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

◇ 記入上の注意 ◇

- 1 お送りした宛名のご本人がお答えください。お名前の記入は不要です。
- 2 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してくださいと幸いです。
- 3 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、**平成25年7月31日（水）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です。）**。
- 4 記入に当たってご不明な点がございましたら、最終ページに記載の担当までお問い合わせください。



I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢（平成 25 年 7 月 1 日現在の満年齢）は？

1. 15～19 歳	5. 50～59 歳
2. 20～29 歳	6. 60～64 歳
3. 30～39 歳	7. 65～69 歳
4. 40～49 歳	8. 70 歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？
（校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。）

1. 中 央	9. 修 齊	17. 八木南
2. 城 内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春 木	19. 城 東
4. 朝 陽	12. 大 芝	20. 山直南
5. 東 光	13. 城 北	21. 大 宮
6. 旭	14. 新 条	22. 光 明
7. 太 田	15. 八 木	23. 常 盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山 滝

※小学校区が分からない場合

⇒ 町 丁目

問 4 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 学生
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員	8. 派遣社員
4. パート・アルバイト	9. その他
5. 専業主婦(夫)	()

問 5-1 あなたの出生地（お生まれ）は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-2 前問で 2、3 とお答えの方にお聞きします。
あなたは岸和田市にお住まいになって何年になりますか？

1. 2 年未満
2. 2 年以上 5 年未満
3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満
5. 20 年以上

問 6-1 あなたの（同居している）家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子（2 世代）
4. 親・子・孫（3 世代）
5. その他（ ）

問 6-2 前問で 3、4、5 とお答えの方にお聞きします。
あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2 人	4. 5 人
2. 3 人	5. 6 人
3. 4 人	6. 7 人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きします。
養育中のお子さんは、次のどれに該当しますか？（該当する欄に、人数を記入してください。）

	人数
1. 就学前（0～5 歳）	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外（高校生や大学生）	

問 8 あなたの同居の家族（あなた以外）に、65 歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きします。
あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

問 10-1 あなたの家にパソコンはありますか？

- | |
|-------|
| 1. ある |
| 2. ない |

問 10-2

前問で1とお答えの方にお聞きます。あなたのパソコンの利用状況は、次のどれに該当しますか？

- | |
|--------------------------------|
| 1. インターネットを使っている |
| 2. パソコンは使っているが、インターネットは利用していない |
| 3. パソコンを使っていない |

Ⅱ まち全体の印象についてお聞きます。

問 11 あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | | |
|------------------|-----------|--------------|
| 1. 住みよい | 2. まあ住みよい | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば住みにくい | 5. 住みにくい | 6. 分からない |

問 12 あなたは、「市民参画」や「協働」など、市民主体のまちづくりのルールを定めた「岸和田市自治基本条例」を知っていますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 内容までよく知っている | 2. どのようなものかある程度知っている |
| 3. 名前は聞いたことがある | 4. まったく知らない |

Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きます。

問 13 あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう 思う	まあ そう 思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	分から ない・ 意見なし
ア 生きがいを感じることがある	5	4	3	2	1	0
イ 日々の仕事に生きがいを感じている	5	4	3	2	1	0
ウ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
エ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
オ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 岸和田市が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
キ 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
ク 働く機会が保障されている	5	4	3	2	1	0
ケ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
コ 岸和田市は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
サ 海や川の水がきれいだ	5	4	3	2	1	0
シ 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
ス 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
セ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力合っている	5	4	3	2	1	0
ソ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らせている	5	4	3	2	1	0
タ 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
チ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
ツ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
テ 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ト 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きします。

問 14

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とてもいい	まあいい	どちらでもない	まあ悪い	とても悪い	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健全に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 通学区がおおむね適正である	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 青少年の健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野でリーダーが育っている	5	4	3	2	1	0
サ ごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
タ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
ツ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
テ 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ト 車や公共交通機関を利用して市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ナ 心安らぐ公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ニ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ヌ とともに支えあう関係がある	5	4	3	2	1	0
ネ ユニバーサルデザイン化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ノ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
ハ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
ヒ 生活に困窮する人たちが、適正な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
フ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

V 日常生活などについてお聞きします。

- | | | | |
|------|--|---------|----------|
| 問 15 | あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？ | 1 している | 2 していない |
| 問 16 | あなたは、この1年間に自分の知識や技術を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 17 | あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしていますか？ | 1 している | 2 していない |
| 問 18 | あなたは、この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 19 | あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？ | 1 いる | 2 いない |
| 問 20 | あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？ | 1 買う | 2 買わない |
| 問 21 | あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 22 | あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？ | 1 している | 2 していない |
| 問 23 | あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？ | 1 知っている | 2 知らない |
| 問 24 | あなたは、定期的に健康診断や検診を受診していますか？ | 1 している | 2 していない |
| 問 25 | あなたは、日常生活の中でストレスを感じることはありませんか？ | 1 ある | 2 ない |
| 問 26 | あなたは、かかりつけ医をもっていますか？ | 1 もっている | 2 もっていない |
| 問 27 | あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をしますか？ | 1 する | 2 しない |
| 問 28 | あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？ | 1 いる | 2 いない |
| 問 29 | あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？ | 1 いる | 2 いない |
| 問 30 | あなたは、この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？ | 1 ある | 2 ない |

Ⅵ これまでの取組についてお聞きします。

問 31

あなたは、次に示す 57 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目ごとに当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	良好な労働環境の整備	5	4	3	2	1	0
7	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
8	保育の充実	5	4	3	2	1	0
9	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
10	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
11	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
12	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
13	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
14	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
15	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
16	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
17	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
18	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
19	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
20	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
21	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
22	地産地消の推進	5	4	3	2	1	0
23	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
24	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
25	防犯対策	5	4	3	2	1	0
26	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
27	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
28	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
29	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
30	介護予防や心の健康管理への支援	5	4	3	2	1	0
31	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
32	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
33	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
34	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない・意見なし
	項 目						
35	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
36	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
37	観光の振興	5	4	3	2	1	0
38	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
39	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
40	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
41	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
42	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
43	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
44	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
45	公園の整備	5	4	3	2	1	0
46	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
47	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
48	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
49	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
50	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
51	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
52	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
53	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
54	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
55	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
56	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
57	生活困窮者や難病患者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きします。

問 32

あなたは、前問に示した 57 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

今後の岸和田のまちづくりや、
その他市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

7月31日（水）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

岸和田市

企画調整部 政策企画課 企画担当

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：（直通）072 - 423 - 9502

（代表）072 - 423 - 2121 内線 2222

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

平成 25 年度 市民意識調査結果報告書

平成 25 年 12 月 発行

発 行：岸和田市企画調整部政策企画課

所 在 地：〒596 - 8510 大阪府岸和田市岸城町 7 番 1 号

電 話：072 - 423 - 9502（直通）

F A X：072 - 423 - 6749

集計・分析：岸和田市企画調整部政策企画課